大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊　十二月三日

本紙一部五錢　定價一ヶ月一圓　廣告料　普通一行一圓三十錢　特別同　二圓五十錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二二五・三三〇〇

發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越内之介



# 伊の回答を俟ち直ちに廢棄の手續

## 華府條約廢棄孤立日本の日愈よ目睫の間に

【東京國通】日本政府のワシントン條約廢棄通告は最早目睫の間に迫り時間的の問題となつたので政府は之れが閣議附議より樞府を經て通告に至る迄の手續きに就て萬全の手筈を整へて待機してゐる、即ち二日開會中の議會內に於て廣田外相、大角海相打合せの結果、一兩日中にイタリーの回答あり次第直ちに閣議に附議し全閣僚異議無く之れを正式決定し同時に樞府へ御諮詢奏請の手續きを執り、樞府は直ちに審査委員會に移し同委員會で岡田首相、廣田外相、大角海相より廢棄通告に關する一切の經過及びこれに伴ふ一切の事情を說明した後同委員會作製の報告書に基いて本會議に上程、愼重審議の後之れが正式決定を爲して奉答再び閣議を開き最後的正式決定を爲す段取りである、尙右日取りに關しては審査委員會に關係閣僚が出席の必要上、臨時議會々期延長の場合は多少の遲延を見るべきも大体審査委員會は七日前後樞府本會議は十二日前後と見られ、從つてワシントンにある齋藤駐米大使に對し廢棄通告の訓電の發せられるのは十五日前後となる模樣である

# 條約廢棄通告後駐英大使更迭せん

【東京國通】廣田外相は日本政府の華府條約廢棄通告で豫備會商が停止された際今後の對英外交工作打合せのため松平大使に歸朝命令を發するが歸朝後同大使が歸任を肯んぜざる際は已むを得ず更迭を行ふ方針でその後任としては重光外務次官、芳澤謙吉氏、吉田茂氏等があげられてゐる

### 軍縮會談新展開　今週から數字的折衝へ

【ロンドン二日發國通】海軍會商は山本チャットフィールド日米兩代表の會見で新展開を見、今週から愈よ數字的折衝に入ることになつた

### 米國と自治領の反對で　サイモン外相中道案撤回

【ロンドン二日發國通】英國政府はワシントン條約失效後に於ける無條約狀態に備へる對策として所謂中道案を提出ワシントン條約の中
一、質的制限に關する諸條項
一、太平洋防備制限に關する第十九條
一、建艦計畫通告
の各條項存續を主張して日米兩國代表部の同意を求めてゐたが、その後米國代表部が太平洋防備制限と現行海軍力比率の不可分を强調して同條項の單獨存續に絕對反對し且つ各自治領政府が强硬反對を唱へてゐるためサイモン外相は最近に至り右提案を撤回した

# 二日間の會期延長

## 明日の閣議で決定

### 豫算總會の態度强硬から

【東京國通】豫算總會第一日の各派の態度意外に强硬で終るまでには三日、四日兩日を要し本會議通過は早くも四日夜に至る模樣で政府は尠くも二日間の會期延長を必要とし四日の閣議で正式決定、勅裁を仰ぐこととなる模樣である

# 財政と國防につき大口君突込む

## ＝衆議院豫算總會第一日＝

【東京國通】衆議院豫算總會第一日は二日午前十時二十分開會、直ちに質問に入り、大口喜六君

我國の財政は昭和四年より漸次赤字が增加してゐる、而して既に決定した十年度豫算は二十一億九千萬圓に達し赤字公債は七億五千萬圓に及んでゐる、其の內軍部豫算は十億圓を突破してゐる、然るに內務、農林の豫算は甚しく縮少し十年度豫算の內務、農林兩省の分は昭和八年に比して著しく減じてゐる、此の結果地方財政は窮迫する一方である農村をはじめ產業を無視して眞の國防は無い、即ち財政と國防を如何にするか、國策といふものを如何にするのか首相の明答を望む

之に對し岡田首相

豫算の詳細は大口君の方が詳しい、御尤もな御說であるが詳細なことは所管大臣に譲る

と逃げを張る、次いで高橋藏相起ち

國策の根本原理を申上げる齋藤內閣の五相會議では外交第一、之が背景をなす國防は第二である、而して國防の充實は國民の經濟と調和して行かねばならぬといふことに決定したのである此の內閣も同樣の方針に從つてゐると述ぶ

と述べ、次いで大口君

國策の一端を伺つたやうな氣はするがそれだけでは承服出來ない、國防も必要であらう、その爲めにはインフレーションも必要であらうが其の結果は上層階級は兎も角農民を何等潤すことは出來ない、從つて之では農村は乾干になるより外はない、軍備も外交も必要であるが產業も必要である、そこで之を引括めた一つの大きな國策目標を十年度に於ては樹て直さねばならぬ之を如何にするか

と詰寄る、之に對し高橋藏相

國の產業の發展は政府が圖らねばならぬのであるが我が國產業の發展は世界羨望の的である、之は政府の力のみではなく民間の力である

と述べるや大口君

農村の疲弊をどうするか、齋藤內閣の時の方針は今日では實行出來ないのだ、こゝに新しい國策が必要になつて來るので、岡田內閣としての國防費と財政調和の原則を示せ

と轉して舌鋒を首相に向ける之に對して岡田首相より何等の答辯なく、此時島田委員長助舟を出して正午一旦休憩を宣し休憩となる午後三時五分再開、岡田首相は大口喜六君（政友）の國策如何に關する質問に對し

岡田首相　政策無くして豫算は編成出來ない豫算は政策の現はれである

と答ふれば大口君は

大口君　それでは豫算について質問するが豫算によつて見るも政府の赤字漸減の方針は何等徹底して居らぬ

と詰寄り、首相又も答辯を逃げて高橋藏相に答辯を頼む、高橋藏相は

高橋藏相　赤字公債を漸次減らして行くといふ將來の確固たる方針を今直に言ふことは何人と雖も出來ない事だ、赤字公債の漸減策は國民の貯蓄に俟たねばならぬ赤字公債の前途については徒らに樂觀は出來ないが赤字公債が國民の經濟力を蓄ふやうに消化されて行けば今日に於て何等心配は無い公債は十一年度に於ては十五億にもなるかも知れぬがそれは覺悟してゐる

と述べ、大口君は尙も屈せず

大口君　岡田內閣の國策は十年度豫算に盛られてゐない軍需工業は成程健全に立直つたが、その經費は上層經費であつて之で蓄積された金は公平には分配されてゐない、實際に於て農民は窮乏してゐるのではないか

とて藏相を難詰し特殊產業財政の撤廢を要望し「十年度豫算を編成し直しては如何」と追及、之に對し藏相は

藏相　十年度豫算の編成替へは不可能である

と言明「地方自治體が政府の寄生蟲と化してはならない」とて藏相の持論を說けば政友側から彌次亂れ飛んで議場騷然、次いで大口君はパンフレット問題について林陸相に質問、陸相は大體これまでと同樣の答辯を爲しパンフレット問題は打切つたが大口君更に豫算問題で質問を續け、際限がないので島田委員長より大口君に對し

首相から他日答辯を受けることを條件にして一應保留しては如何

と慫慂し、大口君と首相との間に更に一、二の質疑應答あつて大口君の質疑應答午前午後に亘り四時間餘に及んで漸く質問を打切る、代つて太田正孝君立ち增稅問題について

太田君　岡田首相は屢々否定されたのであるから國民は一般に增稅は無いと思ふのが當然である、然るに政府は增稅を行つた、今回增稅は一般的增稅でないからといつて逃げるのは詭辯を弄するものだ首相以て如何となす

首相　一般的增稅實行の時期でないと今でも信じてゐるたゞあのやうな增稅は已むを得ないと思ふ

太田君　增稅案の內容を質問したのではない何故その斷行に當つて財界に嘘をついたのか

岡田首相　私は一般的增稅は行はないと言明したのである、その後災害が起つたため臨時利得稅だけを決定したのである

太田君　それは歲出の方面からする理窟である增稅を計畫した藤井前藏相は赤字の漸減策即ち歲入の方面から決定したものである、然るに高橋藏相は赤字が增加しても惡性インフレは行はないといふことを大口君の質問に對し答へて居られるがそれなら高橋藏相の考へと藤井藏相の考へは全く喰違つてゐる

とて十年度豫算案及び九年度追加豫算案に一大修正を加へては如何と質問、之に對し岡田首相は「高橋藏相と藤井君の考へは同樣である」と答へ

太田君　藏相は豫算の編成替へは許されないと言はれるがそれは不可能ではない、誠意が無いからではないか

と難詰し、次で後藤內相に對し各地に於ける災害程度の說明を要求、之に對し後藤內相答へ、それより太田君更に現在の景氣は跛行的である足の短い方面即ち農村の經濟復活が肝要だ、災害豫算は餘りに少な過ぎる、これで適當な應援が出來るか

と追及して內相に喰下り五時三十五分一旦休憩、七時過ぎ再開したが太田君に對する答辯は明日に譲り、大口君の質問に對し首相より更に答辯あつて七時二十分散會した

# 吉田翰長の失態內閣不統一を暴露

## 政府首腦部狼狽成行注目さる

【東京國通】二日の豫算總會席上において吉田翰長の手違ひから林陸相の答辯拒絕の失態を惹起し又復閣內不統一を暴露するに至り島田委員長をして吉田翰長不信任の言辭を發せしめ書記官長の面目丸潰れとなつた此の失態につき政府首腦部は頗る狼狽し今後の成行き注目さる

### 災害豫算に對する民政黨態度

【東京發國通】災害豫算に對する民政黨の態度は、豫算委員中に在滿機構改革費分離說を抱くものがあるので政友の出やうを見た上で决する筈であるが、結局附帶決議附で承認することゝなる模樣である

### 昨日の衆議院本會議

【東京國通】衆議院質問戰最終日の二日は午後零時五十六分開會、無產黨の杉山元治郎君登壇

私は全國の働く農民を代表して質問するのだから叮嚀にお答へを願ひ度い、首相は農村の根本對策と云はれるが何が根本對策なるかの內容は何とも言はれてゐない

とて今回の風水害を例に引き東北の例を見るに鐵道沿線に被害少なく奥地に至る程被害が多いと云ふのは災害の裏に經濟的原因が橫はる證左である

と災害の經濟的、社會的原因を暴露して從來災害の根本對策は斯る社會經濟的原因を除去するにあらざれば不可能だ、首相に資本主義機構改革の英斷ありや否や

と農村モラトリアムの問題を始め農村問題の凡有る部面に亘り無產者的立場から質問、最後に軍縮問題に及び

軍縮の根本方針に就いては勿論贊成だが會商決裂の曉財政の基礎を如何にするや

と詰め寄つた、これに對し岡田首相始め各相より答辯あつたが、負債モラトリアム問題については高橋藏相より「考へてゐない」と言明、最後に大角海相

會議決裂の場合建艦競爭が起るかも知れぬが我國としては自ら動き出す事なく列國の動向を靜觀して斯る競爭をなからしめる樣努めたいと考へてゐる

と述べ杉山君尙も自席より質問を續け、之にて施政演說に對する質疑を終了日程に入り政府提案の法律案四件を委員附託となし散會した

# 衆議院の論戰

## 主力は豫算總會へ

【東京國通】衆議院の論戰の主力は二日豫算總會に移された、質問戰第二日の本會議でも各個擊破の戰法を以て政府陣に肉迫し相當の效果を收めた政友會は豫算總會の第一陣に財政通を以て自他共に許す大口喜六氏を起たしめて岡田首相をして沈默せしめ、更に高橋藏相を相手に財政々策を提げて一問一答を開始匕首を擬して高橋藏相に迫るの慨を示したが、流石は高橋藏相多年財政當局者として百戰錬磨の士であるだけにその答辯は老巧にして益々冴えを見せ、大口氏との論戰は屢々火花を散らす場面を展開し正午一旦休憩の後、午後二時再開第二陣を承る政友會の太田正孝氏も同樣財政問題で追擊し、第三陣に民政黨の小川鄉太郎氏起ち夜に入る迄論戰を續けた一方午後一時より本會議も開かれ杉山元治郎氏（第一）は政府軍に猛襲を强行し漸く政府提出の四法律案の審議に移り之を委員附託として散會した

### けふの兩院

【東京國通】三日の兩院は貴族院は本會議休み、午前十時から請願委員會を開く、衆議院は本會議休み午前十時から豫算總會を開き前日に引續き質問戰續行、太田正孝、小川鄉太郎君等一騎當千の士が高橋藏相と見ゆる外加藤久米四郎君其他起ち政府を追及する別に風水害其他諸法案の委員會を開く

### 石油類總批發處開設さる

【ハルビン國通】滿洲國石油專賣法に基く各地の元賣捌店開設問題をめぐつてハルビンでは日滿露の商人が獨占權を獲得すべく猛運動を續けてゐたが、今回漸く日滿露人より成る石油類總批發處なるものが資本金廿萬圓で開設される事となつた、株の振當ては三井、福昌各二百四十五株、出光商會二百株　德昌七十株、竹內四十株、滿人側金雲閣外二名二百五十株、露人側マルクデル氏外三名百四十株等で四分の三拂込みで來春一月より業務を開始する豫定である

### 東滿人絹パルプ原木調査

在滿人絹パルプ會社では安圖、撫松縣下の森林地帶のパルプ原木調査を開始したが同地方の森林は廣範圍なる上に人跡尠く加ふに匪賊の危險等あることとて調査上困難を極めてゐるが本年には稍ゝ調査を完了する豫定で右調査の完成の上來春愈々操業を開始する段取りであると

### 北鐵ソ聯側　讓渡成立を控へ種々奸策を弄す

【ハルビン國通】北鐵讓渡交涉を控へ北鐵ソ聯側は種々の奸策を弄して其の責任を滿洲國側に轉嫁せんとしてゐる事が暴露してゐる、即ち
一、一九三三年五月一日より本年四月迄ポクラニチナヤの直通通路中斷による北鐵の損害を四十六萬三千六百七十五金留と計上す
一、本年一月寬城子驛に於る特產輸出稅の改正による北鐵の損失を三萬七百九十三金留と計上してゐる
右は何れも滿洲國財政部、交通部の責任だとしてゐる

### 哈市日滿商工聯合會　創立協議會開催

【ハルビン國通】ハルビン日本商工會議所及び滿人側商務總會は日滿商工聯合會を創立すべく近く協議會を開く事となつたが、右は北滿資源の開發及び日滿經濟關係の緊密を圖るを目的とするものである

### 歐洲の大豆需要傾向て　北滿大豆暴騰

【ハルビン國通】歐洲に於る北滿大豆の需要增加の傾向ある爲北滿に於る外人特產商は俄然緊張して濱北及び北鐵沿線に飛躍して買付けこれが爲大豆の値段は暴騰しつゝある

### その日く

□滿洲國皇帝御渡日明春四月に決定、日出づる櫻咲く日本へ
□華府條約廢棄通告期いよいよ迫る、焦土外交再び叫ばるの時
□議會數日の經過、却つて貴院に野黨的色彩の濃厚を見る、時よ時節
□奉天取引所再興以來の取引新記錄、經濟都市奉天を約す
□强盜シーズンに入る、轉ばぬ先の杖が肝要

### 人事往來

▲大田爲吉氏（駐露大使）三日午後零時發大連へ
▲大田日出雄氏（通譯官）同上
▲大野藤一郎氏（關東廳遞信局員）二日午後五時三十分着旅順から大和ホテル投宿
▲渡邊幸三郎氏（技師）同上
▲クローデイー夫人（赤十字社國際會議英國代表）同上

# 女八人感激時代　最後の切札八枚（合作）

鈴木　咲子…監　大林　梅子…若水　絹子　澤　蘭子…夏川　靜江　木下　双葉…飯田　蝶子（挿繪　大附文彥）

## 21　戀愛遊戲（ラブ・プレー）＝澤蘭子作

### ……承諾したの（三）

美保子が、澁谷の隆一の家を訪ねると、隆一は、恰度學校から歸つてきて、寛いだところです。

書齋に入つて早い夕刊の一枚を手にした所へ、今日は、いつになく派手な色の洋裝姿で美保子が入つて來ました。

「なんだい、電話なんかかけて寄越したさうだが……」

と、隆一は、學校から歸ると聞く、先刻、美保子から電話のあつたことをマザーから聞いたので、かう云つたのです。

「えゝ。一寸、急用が出來ちやつたの」

「急用？」

「それで、貴下、出かけちまふといけないから、足止めに電話かけたんだわ」

「何だ、莫迦にしてらア。君の急用なんて大抵知れたもんだ」

口ではこんな事を云ひながらも、いつもの隆一とは違つてゐるのです。

「一體、急用つて、どんな事だい」

と、聞くと、美保子は、ポケットを探つてゐるやうでしたが

「これ見て頂戴。急用の意味がわかるわ」

と云つて、例の黑田から寄越した手紙を出したのです。隆一は、受取つて裏をかへしてみると、自分の差出人になつてゐるので一寸、驚いたやうですが、

「なんだい、こりやア」

「貴下から、寄越したんだわ」

と、美保子は、故意と澄さうに笑ひながら云ふ。そして、

「それ、讀んでみると分るの」

と云つた。

『ふん、一體、僕の名なんか僞つた奴！誰だい？』

と云つて、隆一は、半ば冗談に一寸氣色ばみながら、早速、手紙を引出して、一通り讀み過ると。

「馬鹿にした奴等だ、おや、君は黑田達の連中につかまつて、銀座へ行つたのか」

美保子は、だまつて、頷いただけです。

「そして、何時ごろ歸つた？」

「十二時近くよ」

「誰と……？」

「黑田とか」

「うん、だけど？」

「いゝ、分つたよ」

と云つて、隆一に、暫く考へてゐるやうでしたが、手紙を抓み出して、

「君、黑田をどう思ふ」

と、眞劍な顏色になつて聞く

「どう思ふつて？」

「黑田を、好きか」

すると、美保子は、頭を左右に振つたのです。隆一は頷いて

「さうか、ぢや、君は默つてゐればいゝ。一切を僕に委して置くんだ。……そのかはり、今度の木曜の正午頃、新橋驛の待合室まで行つて貰ひたいんだ」

と云つた。

「新橋驛へ？何をしに行くの」

「彼處の、待合室へ行けば分るよ」

「だつて、理由を聞かないと氣になるわ」

「何でもいゝから木曜日の正午頃までに彼處へ行けば分るよ」

「さう、ぢやア行くことにするわ」

と、美保子は何のことだかわからないがとにかく、隆一の云ふとほりにするより外、仕方がないと默つたのです。

そして、二人は、話題を外に轉じて、この間の野球のことから、ゴルフや銀座の話に花を咲かせて、時間の經つのも忘れてしまつたのです。美保子が、暇乞をしやうとした時は、もう十時近くなつてゐたので、珍らしく、隆一は、途中まで送らうと云ひ出した程です。

# 强盜季節に入る 昨夜一夜に二件
## 内地人煙草商も襲はる 御家庭で御用心

一夜に拳銃强盜二件―二日午後六時ごろ城内二道河子西一焉街四二號客馬車夫趙綠徳が北五條通から二人の滿人客を乘せ春日町七丁目滿都工業所に行けと命じたので馬車を走らせてゐると同所前に行くや突然停車を命じ棍棒で後頭部を强打し趙が車上から落ちるや客は拳銃を取出し脅を立てるとこれだと突付け震へてゐる趙を尻目に馬車を强奪逃走した、屆出に接し新京署で犯人捜査中

▲同日午後七時四十分ごろ憲兵隊司令部横手の煙草商中井サメさん方へ拳銃所持の二人組强盜が押入り同店經營者李林雨外二名並に中井に拳銃を突付け店の間にあつた金入箱から現金二十三圓、煙草ルビークイン二十五個を强奪逃走した、犯人は大林組苦力頭王某と判明し目下捜査中である

# 第四水源地に匪賊八名現る
## 部落民二名に重傷

一日午後六時ごろ新京水道第四水源地圖山堡二號井戸附近に八名の匪賊現はれ、折柄新京から買物を終へ歸宅途中の部落民を捕へモーゼル銃で發砲し一名を大腿部に重傷、他の一名を右脇下に擦過傷を負はしめたうへ、馬八頭のうち一頭を重傷、殘る七頭を持去つた、水源地警備隊では急報を聞付け直ちに討伐に向つたが逸早く伊通河方面へ逃去した、なほ被害者は市內濱田醫院で手當中である

## 三浦屋の逃走藝妓捕はる

三笠町二丁目料亭三浦屋抱へ酌婦まり子こと浦生チヨ(二六)は二日午前八時ごろ家人の目を盗み前借一千圓を踏み倒し逃走行方不明中のところ午後四時ごろ新都旅館に潜伏してゐるを新京署員に發見捕はれた、同女は前後三回に亘つて逃走し抱主を手古摺らしてゐる

## 滿鐵の在勤手當 增給內定

滿鐵では社員に對し地帶的に給與してゐた在勤手當、家族手當を事變前の不況時代に在勤手當一割、家族手當五割を減少され昭和六年八月一日か

## 英デーム夫人 阿片、白露人問題調査

世界大戰當時特殊看護婦班を設置して戰死傷者の看護に當り英國皇帝陛下より婦人の最高榮譽デームの稱號を授與されたデーム、メツチエル、クラウデイ夫人はさきに東京における世界赤十字會議に列席のため來朝中であつたが、二日午後四時アジアで滿洲國視察のため來京した、クラウデイ夫人は十四年間國際聯盟人道問題部長として阿片問題、婦人兒童賣買、衞生問題等の人道問題を研究、取扱つた權威者で今次の來滿中阿片及び白系露人問題などの視察調査を行ふ筈であるが、三日に日滿各機關を訪問することゝなつてゐる

ら現在々勤手當は本俸の高級社員五割五分、事務員六割、日給社員八分になり、家族手當は日給者二人以上は一日に八錢、四人以上十錢、五人以上十五錢、月俸社員は一ヶ月二人以上三圓五十錢、四人以上三圓、五人以上五圓の割になつてゐたが來年一月から大體昭和六年八月一日の減少前と同額に各手當を增給することに內定した

# 流行性感冒大流行 市內の患者三百人
## マスクの使用が第一の豫防

全滿的に亘つて流行性感冒が流行したので關東廳衞生課では沿線各署に宛て患者調査の通知があつたので新京署では直に全市の醫院につき入院通院の患者を調査したところ二日現在で三百人に達してゐるためこの際一般市民は特に注意されたいと、なほ防止方法として

一、マスクを使用すること
一、朝夕ウガイをすること
一、公衆の多數集合する場所に行かないこと

## 街の日記

**南嶺の新入營兵 けふ來京**　南嶺〇〇隊に新入營する〇〇〇名は新京官民多數の出迎を受けて三日午後二時着京、一行は直ちに南嶺の兵舍に入つた

**木下警部補着任**　新京總領事館警察署勤務を命ぜられ着任した警部補木下寛祐氏は三日挨拶に來社した

**滿鐵囑託に 小野寺武雄氏**　新京簡易宿泊所主任として從來臨時事務取扱中であつた小野寺武雄氏は今回正式に滿鐵囑託として專ら新京職業紹介兼簡易宿泊所主任事務を執ることになつた

**電協朔日會**　滿洲電氣協會新京支部員の朔日會は四日午後四時半から扇芳ブツルで第十四回例會に忘年會を兼ね開催、席上駐滿海軍部左近司中佐に囑し軍縮問題座談會を催す

## 郡山理事來京

二十五日から大和ホテルで開催中の移民會議に列席中の郡山滿鐵理事は所用のため一旦歸連中であつたが二日アジア號で來京、三日から同會議に出席中である

## 大田大使 ハトで出發

來京中の駐露大田大使は三日午前九時國務院において鄭國務總理と會見した後、同十時宮內府に赴き滿洲國皇帝に謁見正午發ハトで歸朝の途に上つた

## 北鐵事故犯人 ソ側從業員 卅八名送局

【ハルビン國通】北鐵々道事故犯人として曩に路警處に逮捕され取調べを受けてゐたソ聯北鐵從業員卅八名は一件書類と共に檢事局に送られた

## 黑沼齊君入營

新京驛關區機關方黑沼齊君は會寧步兵聯隊に十一日入營のため三日午前十時發列車で出發した郷里は山形縣

## けふの銀相場

金票對國幣　一二四五〇
金票對鈔票　一二八〇〇
鈔票對國幣　九八七〇〇
現大洋對鈔票　一〇八〇〇

## けさの最低氣溫

零下　十一度六

# 奉天取引所出來高 復興以來の新記錄
## 經濟建設の進展を物語る

滿洲國經濟建設の進展に伴つて國內取引所における賣買出來高は激增の趨勢を明示してゐるが、十一月に入つてからの奉天滿洲取引所の賣買高は連日殷盛を極めて居り、二十日迄の出來高は實に十萬一千百七十五株に達し同取引所復興以來の記錄を出し最近では左の如く大連取引所に拮抗するといつた發展振りを示してゐる

| | 滿洲取引所 株 | 大連取引所 株 |
|---|---|---|
| 一日 | [illegible] | [illegible] |
| 二日 | [illegible] | [illegible] |
| 五日 | [illegible] | [illegible] |
| 六日 | [illegible] | [illegible] |
| 七日 | [illegible] | [illegible] |
| 八日 | [illegible] | [illegible] |
| 九日 | [illegible] | [illegible] |
| 十日 | [illegible] | [illegible] |
| 十二日 | [illegible] | [illegible] |
| 十三日 | [illegible] | [illegible] |
| 十四日 | [illegible] | [illegible] |
| 十五日 | [illegible] | [illegible] |
| 十六日 | [illegible] | [illegible] |
| 十七日 | [illegible] | [illegible] |
| 十九日 | [illegible] | [illegible] |
| 二十日 | [illegible] | [illegible] |

更に十月中における賣買出來高、同代金共に九月中の賣買激增の後を受けて引續き好調を呈し同月までの新記錄を示してゐる

| | 十月 | 前月比 |
|---|---|---|
| 營業日數 | 二四日 | 二日增 |
| 賣買高 | [illegible]株 | [illegible]株增 |
| 同一日平均 | [illegible]株 | [illegible]株增 |
| (內譯) | | |
| 長期取引 | [illegible] | |
| 延取引 | [illegible] | |
| 現物 | [illegible] | |
| 同代金 | [illegible] | [illegible]增 |
| 受渡高 | [illegible]株 | [illegible]株增 |
| 同代金 | [illegible] | [illegible]圓增 |

出づる傾向あり、當局では嚴重警戒中である

## 來年の氣節

昭和十年の曆による氣節は、一月七日小寒、同十八日土用、同二十一日大寒、二月四日節分、同五日立春、三月十八日彼岸、同二十一日春分、同廿三日秋日、五月三日八十八夜、同六日立夏、六月十二日入梅、同廿二日夏至、七月三日半夏生、同八日小暑、同二十一日土用、同二十四日大暑、八月八日立秋、九月二日二百十日、同十九日秋日、同二十一日彼岸、同二十四日秋分、十一月八日立冬、十二月二十三日冬至となつてゐる

日、五月二十七日の海軍紀念日、十月十五日の新京神社の秋季大祭は例年休んでゐる、尙忠靈塔の公祭が行はれるやうになれば十一月二十二日の鎭魂祭の日が加へられるであらう

## 來年の月食 一月十九日夜で 皆既食

來年は月食が一度ある一月の十九日から二十日にかけて、方向は上より左廻りに廻り零度より三百六十度に至ると云つて皆既蝕で全部缺けてしまう、新京での時刻は不明であるが一番近い京城では十九日午後十時五十三分二秒から缺け始め復圓するのは二十日午前二時四十分七秒となつてゐる

## レニングラード 黨支部長 暗殺さる

【モスクワ二日發國通】ソヴイエートロシアの重鎭をなしてゐるレニングラード黨支部長セルゲー、キロフ氏は一日反プロレタリヤ派の爲め暗殺された、犯人は其場で逮捕されたがソ聯政府は詳細の發表を差控へてゐる

# お役人に惠まれた 來年のコヨミ
## 日曜、祭日續きが都合四回 重なつたのは一回

來年の曆が新京神社から配られた、先づ休日を調べてみると一月は恆例の四方拜、元始祭、新年宴會の次が六日が日曜で休が二日つゞく、あと日曜が三回、二月は日曜が四回で內十日の日曜と十一日の紀元節の祭日がつゞく、三月は日曜五回、四月は日曜が四回神武天皇祭と天長節の祭日があり天長節は前の日が日曜で休日が二日つゞく、五月は日曜四回、六月は日曜五回、七月は日曜四回、八月は同四回九月が同五回、十月は同四回と神嘗祭の祭日がある、十一月は日曜日四回で、うち三日の日曜は明治節と重なつてゐる二十四日の日曜は前日が新嘗祭なので休日が二日つゞく十二月は日曜が五回の外に大

# 滿鐵消費組合 モダーン建築竣工
## 記念の大賣出しも行ふ

五月以來敷島通り益濟寮裏に新築中であつた滿鐵社員消費組合新京販賣所はモダーンな四階建內外裝飾ともに完成し四、五、六日の三日間に亘つて引越し八日、九日は新賣店で記念大賣出(各商品とも謝禮の意味で一割引)を行ふ引越準備のため休業は次の通り三日(定休日)に荷造りし四日午前中は通常通り開業午後は魚菜部、食料品に限り終日開業、その他は休み五日、六日は全休、七日から新賣店において華々しく開業、八日、九日が記念大賣り出し

新賣店の商品配置は一階魚菜部、瓶罐詰類、二階化粧品世帶道具、菓子類、三階身廻品吳服物、樂器類及び事務所、四階食堂建物は舊賣店より二倍程に擴張されたが、商品は別に殖えないので客溜りが廣々となつて非常に便利である、なほ同敷地は二萬一千九十三平方メートル總工事費十萬四千圓で新京一の大デパート、大食堂である

# 安奉線の急行券
## なるべく新京驛で買求めるやう

安奉線第八列車(奉天午後十一時發安東ゆき急行)に連絡する連京線第二十列車(新京午後四時發)の旅客は奉天乘替時間が僅か三十分しかないので奉天で急行券を買おくれる旅客が多くて旅客事務車掌が非常に困惑してゐる、該列車連絡で安奉線各驛着發經由の旅客は連京線發車驛で急行券も同時に買ひ求められたいと

# 商品調査部は 本月から設置
## 大連から歸京久末理事語る

さる二十八日大連で開催された全滿輸入組合理事協議會に出席した久末新京輸入組合理事は二日歸京して語る

今度の協議會は明年度の豫算編成方針に關する內部的のもので別に面白い問題はなかつた、全滿の理事が會合したので各地の色々な話があつたが要するにどこも惡い話はなく各地とも景氣はよいやうである、見本市はこれまで大連、奉天の二ヶ所で開催されてゐたのであるが明年からハルビンでも開催することゝなつた、

新京は滿洲國の大典記念博に際し大々的見本市を開くことゝなつてゐるのでそれまでは開かない考へである、なほ本月から聯合會に商品調査部を設け輸入商品の全般的に亘つて調査することゝなつたがこれがよくゆけば滿洲への輸入品に關しその特長とか缺點或ひは採算その他が詳細に判るので土着商人輸入の指針になると大いに期待されてゐる



## 共匪の列車 顚覆計畫 未然に防止さる

【圖們國通】圖寧線圖們起點三十四キロ九〇〇、三道溝と新興の中間地點に於て十一月二十七日十六時頃レール二本を取り脫づし列車の顚覆を圖つて居たのを折よく通り合せた三道溝工事區の土工某が發見して急を最寄りの驛に知らせ第十二列車の運行を中止せしめ應急措置を講じたので約二十分にして復舊したが最近皇軍の掃匪討伐により追ひつめられた共匪が報復手段として斯くの如き列車妨害の擧に

# 滿鐵圖們建設事務所 自動車庫燒く

【圖們國通】滿鐵圖們建設事務所では牡丹江移轉を目前に控へて十二月一日午前五時半事務所構內自動車庫より發火し格納中の自動車五臺の中幌型シボレー全燒一臺、同半燒一臺と右自動車庫、平家卅百廿二坪の建物全部を燒き六時半鎭火、この騷ぎに消防組隊員の一名は屋根より辷り落ちて負傷した、出火の原因は取調中だが車庫の溫突の過熱からと見られてゐる幸ひ建設事務所の本屋は延燒を免れた、自動車の損害約三千二百圓、建物ともで六、七千圓程度であらう

## 明大勝つ 七大學ラグビー優勝戰

【東京國通】七大學ラグビーリーグの優勝を決定する早稻田對明治のラグビー試合は二日午後二時半ラグビー界未曾有の觀衆を集めて神宮外苑で擧行明大のトライに始まり終始スピーデイなゲームを展開したが結局明大二四對一九と一ゴールの差で早大を破り優勝した戰績は左の通りである

| | 前半 | 後半 | 計 |
|---|---|---|---|
| 明大 | 一九 | 五 | 二四 |
| 早大 | 八 | 一一 | 一九 |

## 米國野球團 歸國の途に

【神戸國通】アメリカ職業野球團は二日午後十時出帆のエムプレス、オヴ、カナダ號で上海に向つた

街頭風景 ◇ (三) 戰場のやうな貯炭場

# 人體活力の原基 ホルモンの正體 (一)

## 老木に花の 精素生命力にネヂを

醫學博士 朝岡稻太郎

ホルモン！体内分泌腺の分泌物であるホルモンは現代實驗醫學の立場から確に肉体的及精神的作業能力の精素たることは最早疑ふ餘地がない、体内各臟器の活々せる連絡は神經作用によらず專らホルモンといふ化學的物質によつて連絡あることを教へられたのは約四十年前だ、以來研究の結果今日では治療、疾病等應用範圍は頗る廣い、以下斯界の權威、醫博朝岡稻太郎氏が特に本紙の依囑により寄稿あつたものである

近時ホルモンに關する研究の**進歩と**共に腦にあるところの松果腺、腦下垂体或は卵巣殊に其の濾泡、黄体ホルモンと云ふやうなものが出來、男性ホルモンとしては睾丸、攝護腺等から又其他の臟器としては心臟、肺、脾臟、肝臟、腎臟、胃及腸壁或は血管とか臍帶等からも種々なる化學的操作を經てホルモンを抽出し、之を治療上に應用することに研究の歩は着々進められてをります、其のホルモンを得る材料としては健全なる、動物の臟器より之を採るとか又卵巣の濾泡ホルモンの如きは受胎せる動物の尿中に此の性分が多量に**排出さ**れる關係上、斯うした材料から之を抽出したら、男性ホルモンは動物の睾丸よりも採りますが又壯年者の尿中からなども之を採ると云ふやうな方法も講ぜられてをります、其處で此の内分泌ホルモンなるものが我々の身体内に於て如何なる作用をなしつつあるかと云ふと、現在判明してゐる範圍に於て極めて**總括的**に申し上げて見ると、大体次の三つのはたらきをなしつつあるのであります

〔第一〕に新陳代射作用を調節するはたらきがあります 即ち丁度我々の身体が健全を保つてゆける程度に常に此の作用を加減して居るのであります

〔第二〕は身体の發育成長に影響を及ぼして居ります、殊に性的ホルモンは女性は女性らしく、男性は男性らしく肉体的及精神的共に其の特徴を發揮するやうに發育成長せしめるはたらきをなしつつあるのであります

〔第三〕は直接神經の中樞或は末梢神經系統に作用するはたらき亦あります、例へば性的ホルモンは大腦の性慾圈に作用して性慾の亢進を見るとか又アドレナリンを注射すると交感神經の興奮を見ると云ふやうな作用があります

以上の如き種々なる作用は絶へず我々の身体内に於て行はれて居るのでありますが、特に此のホルモンのはたらきとして興味のあるのは或る一方のホルモンの**分泌機**能が衰へたとか或は障害された場合は或る程度迄は他のものが之を補射し、又あるものが過剩に分泌亢進を起したと云ふやうな場合は他のものが之を制すると云ふやうな極めて其處に微妙なるはたらきがあるのであります、此のはたらきが相互間に圓滿に行はれて居るうちは、我々の身体は健全を保たれるのでありますが一朝此の權衡が破れた場合即ちホルモンを分泌する腺体又は臟器其のものが疾病に侵されたら或は著しく機能が衰へ、又は手術的に摘出された場合などは内分**泌障害**から來る或る一定の病氣が起つて來ることになるのであります

# 師走お料理

## 美味しい野菜料理 柿なます

### 大根、木茸を加味す

材料 キザ柿三個、木茸十匁、大根五十匁、白胡麻三勺、酢三勺、砂糖大匙半杯 醬油二勺

柿は皮をむいて四つに割り、しんと種を取り去つて、小口から一分位の厚さに刻みます 木茸は水に浸して軟かくなりましたら熱湯にくゞらせてこまかく千切に刻みます、大根は五六分の長さの千切りとして鹽で揉み、よく洗つて堅く絞ります、白胡麻はぬれ布巾に包んで砂を揉み取り炒りましたものを擂鉢でよく擂り潰した中に、砂糖を加へて更に擂り混ぜ、酢と醬油でのばします、その中に柿、大根、木茸を加へてよく和へ小丼に盛ります

# お茶殼の利用法

大低の家庭では茶殼を捨てて仕舞ひますが、一週間程溜りましたら鍋に入れ五六合程の水を加へて約三十分間煮立てます、これをよく濾して茶殼を取り去つた液は、立派な濡拭き材料となりて、ペンキ塗りの物や、瀬戸引き、ワニス塗りの物を拭くのに最も適當し又窓ガラスや鏡の光澤を出します、この液を濾して殘つた茶殼はなほ捨ててはなりません、よく冷水で洗つて保存して置き、座敷を掃除する時に用ひれば非常に重寶な物です 即ち水でよく茶殼を濡らし、固く絞つて疊一面に撒きます そして塵埃と一緒に掃き出せば、塵埃をよく吸收するので疊目の塵埃も取れ、且つほこりの立つ事がありません、また充分乾燥さして枕の材料として使用される外、臭氣止めとして効能があり、便所などへそのまゝ撒いてもよいし火にくべて惡臭を消すことが出來ます、手に石油の臭味がついたときなどそのいぶる煙に手をかざすと臭は取れ、一方花壇や畑にまくと立派な肥料となります



# 家計を助ける 木炭の節約法

## 先づ主婦の考へること

七輪でも火鉢でも火がよく熾つた時に其上へ輕石を入れますと、輕石が赤く燒けて火力を一層強くしますから煮物でも燒物でも早く出來て炭も僅かですみますから非常に經濟です、輕石は火種さへあれば火力は衰へません、それに幾度でも使へます

◇粉炭の利用法◇

一、粉炭を少し流しもとにふり撒いて置きますと執拗い臭氣を止める事が出來ます

二、生の牛肉、鳥肉、魚肉にふりかけておきますと腐敗しません

三、皿に粉炭を盛つて戸棚に入れますと食物から出る臭ひを消します、牛乳やバタ等は粉炭の盛つてある皿のそばにおきますと他の臭が移る樣なことはありません

四、少しの粉炭を金巾かなにか目の細かい布に入れて、痛い所に當てると火傷や其他の痛みがとれます

# 重寶 商品のメモ 常識

## 毛皮 良否鑑別法

毛皮は外のものと違つて、素人には却々良否の鑑別は困難である値段も產地或は捕れる時期等によつて驚く程の相違がある、一体極寒地で捕れたもの程、毛並、觸感、色艶が優れて又十二月末から一月下旬の極寒期に捕れたものは毛が密生して堅牢である其以前のものは毛が未だ生え揃はず又、遲れて三月頃のものは毛がそろそろ拔けかかる時期なので使つてゐる中に拔け易い

# ラヂオ

四日（火曜）新京

午前之部

六、五〇 ラヂオ體操（東京より）
七、一〇 ラヂオ體操（滿語）
八、三〇 經濟市況（東京より）
八、四五 天氣實況（奉天より）（日滿語）
九、三〇 演藝（レコード）（滿語）
一〇、〇〇 料理獻立（日）（奉天より）
一〇、四〇 經濟市況（東京より）
一〇、五九 時報（東京より）
一一、〇一 經濟市況（東京より）
一一、三〇 經濟市況 ニュース（大連より）（滿）
一一、四〇 ニュース

午後之部

〇、〇〇 經濟市況（東京より）
〇、一五 經濟市況（大連より）
一、〇〇 ニュース（日語）
一、〇〇 演藝 坐宮 蓮香班 闞花（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連より）
二、二〇 成人講座（滿語） 王道與生活 文教部調査科 程克祥
二、四〇 日用品値段（日滿語）
二、五〇 經濟市況、ニュース（東京より）
三、二〇 ニュース（日語）
三、三〇 經濟市況（大連より）
三、五〇 經濟市況（日語）
四、〇〇 ニュース（鮮語）
四、一〇 ニュース（滿語）
四、二〇 滿語講座 講師 高宮盛逸
四、四〇 日語講座 講師 近藤喜助（奉天より）
五、〇〇 同 子供の時間（東京より） お話 郵便が生れた頃 遞信博物館長 西邨知一
五、二〇 コドモの新聞（東京より）
五、三〇 氣象通報、番組 關屋五十二
五、三五 豫告 氣象通報、番組（日語）（滿語）
六、〇〇 ニュース（東京より）
六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 講演（東京より） 擧國一致の秋 早稻田大學總長 法學博士 田中穗積
七、〇〇 謠曲（東京より） 一、調 松蟲 二、はやし 葵の上 地謠 松平俊子 小鼓 本多伊萬子 地謠 島村とめ子 笛 松平俊子 小鼓 中井紘子 大鼓 藤井早苗 太鼓
七、三〇 新作漫談（東京より） やきもち讀本 飯田蝶子
七、五〇 浪花節週間（第六夜）（岡山より） 伴奏指揮 宇賀神美津男 春日局 鶴中齊虎丸
八、三〇 時報、ニュース（東京より） ローカルニュース（日語）
八、四五 國民の時間（滿語） 關於郵政儲金 交通部總務司調査科長 金振民
九、〇〇 北滿の時間（ハルビンより）

# ニッポンタロウ 忍術の巻

(1) ヨーシ、デハヒトツ、ボクノオクノテヲダシテヤレ……ト、タロウハ、フタタビ、クジキリ、クジュモンヲトナヘタ、スルト、タチマチ、四十サンチノタイホウガアラハレタ。タロウハニコ〳〵シナガラ、ウム、コレナラバダイジョーブ……

(2) サツソクタマゴメヲシタ、タロウハ、テツモンニムカツテ、ヒブタヲキツタ、ダアーンー……ト、モノスゴイホウセイトトモニ、テツモンニハオホキナアナガアイタ、フォ……イクラカタイモンデモ、タイホウニカヽツテハカナフマイ……

## 朝鮮人自療運動
### 間島協助會の發展（四）

いづれも第一期と略々同樣の編成で進出せしめた、工作隊員は武裝共匪の數度に亘る襲撃を受けたが彈雨の中を更に屈せず奥地に進んで部落民を集合せしめ講演、座談會等を開き或は宣傳ビラを配布、或は各種調査を行ふ等して遂に前記の成果を收めたのである

延吉地區治安維持會では現在共匪に或は群衆團体に身を投じたものが間島といふ特殊地帶にあつて共匪の脅迫的勸誘により之に加入しなければ安住し得なかつたといふ特殊事情を充分考慮し、歸順者に對しては殆ど處罰せず頗る寛大なる態度を示してゐるのであるが共匪は自己勢力の崩壞を恐れて「君等はもう共產主義の洗禮を受けたものである、日滿軍警に發見されゝばたち處に銃殺される」と事毎に宣傳してその動搖を防いでゐるところが間島協助會の手で元は仲間であつて今は正業に復してゐる者等が歸順を勸告してゐるのだから右樣の逆宣傳はだんだん影が薄くなつて來る、だが中には今も尚は猜疑心を働かせて「あんな風に一時は許して置いて後になつて銃殺するのだらう」などと考へて頑強に歸順しない者もある模樣である、これ等の頑迷なる徒や、或は今に至るも尚共產主義を信奉して改悛の見込なき者に對しては軍警と連絡して斷乎檢擧を行つて居るが協助會の活動によつて檢擧されたものは既に中國共產黨員八名、馬賊副頭目一名及滿人馬賊十四名、反日會員、互助會員等十數名に上つて居る

### △民族協和の第一歩

間島の地に在つて我等の最も強く感じるのは民族的偏見といふ事である、舊政權當時間島在住人口の八割を占め、且つ實際に農業に從事しつゝある朝鮮人同胞が統治權或は國際法等の法律的な主權國の手先官憲、即ち舊東北軍閥政權下の中國官憲のためどれ丈けの迫害を受けたかは今改めて說くまでもない、この近代政治思想に於る屬地主義と屬人主義との抗爭に胚胎した兩者の惡感情は滿洲國が五族協和の大理想から建國された後の現在に於ても尚除く可からざる障壁となつて殘存してゐる滿洲國人は共匪と言へば直ちに朝鮮人のみであると思ひ、甚しきに至つては朝鮮人全部を共匪と同樣に見做して白眼視する

朝鮮人の間に培はれた東北軍閥下に於る迫害による中國人憎惡の念は今日滿洲國建國後に於ても一掃されてゐるとは決して云へぬ、明るい間島を招來する第一步は民族協和の具現でなくてはならぬ、間島協助會はその宣言中に於て再度滿洲國人の一員として行動すべきことを明言してゐる、更に直接的に我等の前に具現せられてゐる對共匪工作は朝鮮人識者は勿論滿洲國人識者の間にも非常なる好意を以て迎へられ民族協和實現の第一步たらんとしてゐる

### △歸順者の救濟と保護

間島協和會を中心とする間島在住鮮人の民族自療運動の最後の止めをなすものは共匪の群から正道に復歸した歸順者の救濟と保護であらねばならぬ、歸順者は共匪の群から急激に正道に復歸したものであるから貧困者でしかも失業者であることは言を俟たない、間島協助會では會内に勞働案内所及產業部を設置し此等のものゝ職業の斡旋、就職等の途を講じ堅實なる思想の教養團体的訓練による嚴格なる統制をもつて之が救濟保護の實を擧げやうとしてゐる

想ふに間島は直接ソ聯と境を接し產業經濟上の重要地點であるのみならず軍事上の重要性は更に一層重大なるものがある、而して間島に四十萬の朝鮮人があつて沿海州には十三萬の朝鮮人があり、更に背後には朝鮮本土を控へてゐる間島の朝鮮人問題の重要性は國際情勢緊迫多端なる折、間島協助會を中心とする間島在住朝鮮人の民族自療運動は明るい間島の明日の前提として當にこゝにあると云へるも滿洲國の健全なる發展の上からも期待されるものが多い

（完）

## 時の問題
## 土建景氣は何處へ行く

U、M生

新京へ來て何人も第一に驚くであらふことは、國都建設事業の目覺しい發展であらふ　官衙、學校、會社、銀行の大建築は、或は建築中であり、或は完成したるあり水道に、道路に、下水道に、數年後完成の曉は、正に滿洲帝國の首都として確かに誇り得る

××

處で、斯樣に首都建設事業（他の都市建設も同樣）の進行に伴ひ、その原材料は今の所滿洲は之を自給し得ず、大部分日本その他……就中日本が決定的だ……より輸入せざるを得ない、從つて、土木建築材料の輸入は激增の狀態にある

即ち、本年一月より九月迄の全滿輸入額は國幣（以下同じ）四億二千七百七十九萬餘圓であるが、此の中、土木建築材料たる鐵及鋼、機械及工具、車輛類、木材のみにても其の合計は一億四百八十七萬六千余圓にして、之は全滿輸入額の二四、五%余に當る、右は前年同期に比し四千七百四十九萬余圓、實に五四%余の激增を示して居る、勿論、首都並に各都市建設事業は滿洲建國後の事であるから、建國前に比較は意義をなさないけれども、從來滿洲の輸入品は、綿布類、小麥粉が斷然優位を占めて居つたが、今や完全に建築材料が之にとつて代つたのみか、他の追隨を許さない程の大量輸入品となつたのである

××

從つて、土木建築界の殷盛は實に目覺しく、本紙が去月十九日報導した樣に、本年十月迄の業績は、新京のみにて實に三千百九十余萬圓の巨額に達して居る

首都並に各都市建設に伴ふ土木建築景氣（所謂土建インフレ景氣）の齎す影響は實に素晴らしく、公經濟的には關税收入を通じて國家財政（滿洲）の根幹をなして居る、現在滿洲國財政收入の中樞は全く關税收入にあるのであるが、その關税收入の大半は土木建築材料の輸入關税である

即ち、本年六月迄の滿洲國租税收入は一億三千三百四十八萬六千餘圓であるが、その中、關税收入は七千四百八十九萬二千餘圓にして、右は租税收入の實に五六、一%に當るのである、然もその關税收入の稅源を輸入品の二四、五%は土木建築材料（必も全部ではない）であるを見れば思ひ半ばに過ぎるであらふ、右の材料は、鐵鋼、機械工具、車輛類、木材のみを見たのであるが、その他セメント、壁材料、油、等々を加へれば、その率は更に々々高まるであらふことを知るべきのみ

土建景氣は私經濟的には賃銀收入となり、材料の購買費等を通じて大衆の懐を潤し、所得インフレを形成しつゝある賃銀は直ちに大衆の生活費と化し、一般市場經濟を刺戟し滿洲各都市の景氣を好轉せしめる

更に、材料の大量輸入の結果……それは主に日本から……日本の重工業の發展に拍車をかけ、株主配當、諸給與の支拂增加、原料費の增加等々を通じて各層の購買力を增加せしめつゝある

滿洲事變の突發、一九三五六年の國際危機に備へる軍需インフレの結果、日本の重工業は正に昇天の勢にある、が滿洲各都市建設事業（それは滿洲事變の結果ではあるが）は確かに日本重工業の蘇生、再發展に一役割を演じて居ることは事實である

此の意味に於て、滿洲事變の突發、從つて滿洲建國は最近行詰りつゝあつた瀕死の日本資本主義に活を入れたものであると云つてよからふ

××

左り乍ら、如斯華やかな滿洲の土建景氣は何時迄續くか、首都並に各都市建築事業の一段落つくであらふ數年後、之に代る新事業を起さゞる限り土建景氣ははかない一場の夢として消え失せるであらふことは火を見るより明である

インフレーションからデフレーションへ、その轉換過程に於ける苦い經驗を我國は既に經驗して居る、果して然らば大半を土建材料の輸入關税に仰いで居る滿洲國財政はどうなる、一般市民大衆の賃銀收入のストップに基く購買力低下の影響は、更には、原材料の輸入ストップによる日本重工業の蒙るであらふ打擊は

その時に至つて滿洲建國の意義を、政治的、經濟的に再檢討せねばならぬ樣な結果を來しはしまいかと云ふことを私は極度に恐れるのだ、果して日滿兩國要人に、一般大衆にそれ迄の深慮ありや否や

繰返して言ふ、土建景氣を華やかな、滿洲建國景氣と誤信し、徒に雀躍するを止め、要人も、大衆も、靜思して以て眞に滿洲建國を意義あらしめんことを



## 海外經濟

倫敦銀塊　同先物　紐育銀塊　米英爲替　米日爲替　米支爲替　スチール株　アナゴンダ株

▲米棉　現物　十二月限　一月限　三月限　五月限　七月限　十月限

▲上海標金　本日寄　歩値

▲上海日本向　第一回　第二回　第三回

▲上海倫敦向　第一回　第二回

▲上海紐育向　第一回　第二回　第三回

▲大連金鈔票　現物　十二月　十三日限　受付　高　引　安　出來高

▲大連上海向

▲大連標台

▲阪神日米　賣値　買値

## 各地市場

▲大阪株式　▲大阪短期　▲大連株式　▲奉天株式

▲日滿　日產　鐵

▲大阪三品

▲大連特產

## 新京市況

大豆　高梁　粟　小米　包米　小豆　特產現物





## 新版 江戸八景
（上映讀賣）行友李風原作

### 二三八　旗本くづれ　五一　瀧川陵
### 邪戀邪淫（一）

隅田川を渡つて、右へ這入つた本所石原。その露路の奥に傾けた一棟の長屋――。その長屋の一番奥の一軒から、

「お助け下さいまし。」

と、云ふ若い女の悲鳴が漏れて來る――。

家のなかには、荒びきつた浪人者が、五郎八茶碗で、酒をあふつてゐる。――浪人者は、無氣味なほど蒼白だ。

それと、灯を挟んで、十七八の下町風の娘が、畳に額を付けて只管に、詫てゐる樣だ。

浪人者は、稲妻の太郎次で、娘はお類だ。酒を飲めば、飲む程神經が、冴へて來るのか、太郎次は蒼白で水のやうに冷やかだ。

だが、太郎次の瞳は、何日もと違つてゐるやうだ。――情慾に燃へてゐるのが好く分る。

跪いたお類の襟足の美しさ、肩から腕へ流れた、曲線のなだらかな柔い處女肉。――柳葉の眉、鈴なりの瞳、――玉虫色の情熱的な唇。――太郎次は吸ひ付けられるやうに、火のやうに燃へた眼を、ぢつと小蝶のやうなお類の姿態に注いでゐた。――

一刻、一刻――太郎次は、痴情の世界に誘はれて、眼には、淫らな慾情が籠もつて來た。

「これ娘、これへ出ろ!」

と、太郎次は飲み干した、茶碗を、それへ伏せた。――その凄い眼に肉に飢へた野獣のやうに。

「お助けなさいまし。」

お類は、顫へてゐた。

「も、そつと、これへ。」

飛びかゝるやうに、太郎次は立ち上つた。

「あれ!」

お類は、恐怖に瞳を逸して、思はず後しさる。――

「まー。」

太郎次は、本能の命ずる儘に。

「お赦し下さいませ。」

と、先刻戸外へ漏れた聲は、この聲だ。一歩、一歩、太郎次の聲に追はれて後しさつて行つた。――

お類はもう絶體絶命、壁際まで、おひ込まれて來た。

「娘御……。」

と、低い膽のある、太郎次の聲。魔のやうな聲。

「ひイ――。」

と、岩にしみ込むやうな、お類の悲鳴――。

見れば、お類の身体が、太郎次の腕のなかへ……。お類は頻に太郎次の火のやうな息を感じてゐた。――

もう太郎次のなすが儘に。

お類は、失心したやうに、今は――。

その時、太郎次の背後で、

「稲妻の、お樂しみだね。」

と云ふ聲。

「え!」

太郎次は弾かれたやうに、お類を突き放し、振り返つた。

そこには、嫉妬の色を含んだお駒の艶治な姿態があつた。

「お……。」

と、太郎次は、まさに狼狽だ。

冷やかな顔に、險しい瞳で、

「稲妻の、お樂みの邪魔をして悪かつたね。」

と、お駒は冷たく。――美しい切れ目を、颯つと、太郎次へ投げつけた。その瞳には憎みと嫉妬け色で一杯だ。

「ウフフ……。」

と、太郎次のばつの悪い苦笑。

「いつの間に來たんだい?」

と、いまいましさうに。長火鉢の側へ腰をおろして、長煙管を拾ひ上げた。――それを傍から奪ひ取つて、お駒も腰をおろした。

「――」

お駒は、立膝のまんま、一服紫の煙を吹いてゐる。

銀平畫

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊 本紙夕刊共八頁

本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 廣告料 普通一行一圓三十錢 特別同二圓五十錢

發行所 新京東三條通四ノ一 新京日日新聞社 電話三一五五・三二〇〇

發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越內之介



# 昭和九年の回顧(三)

## 南部線の匪襲 在滿機構改革反對

### 九月—十二月 滿洲國皇帝地方御巡狩

## 九月

▲八月三十日夜南部線で列車匪賊に襲撃され資源局藤澤技師外五名拉致死亡十名負傷七名

▲二日藤澤技師外五名救出さる

▲四日滿露水路協定正式調印完了

▲五日東京市電對東交正面衝突となり東交罷業に入る

▲十二日大迫尚道大將逝去、在滿機構問題に拓務案が通らなかつたため關東廳全職員が總辭職決行を決議

▲十三日三土前鐵相僞證罪で起訴收容さる

▲十五日滿洲國承認二周年記念日

▲十六日關東廳職員大會大連で開催上申書可決

▲十八日賀陽宮、同妃兩殿下御歸朝、米新聞記者團一行二十七名來朝

▲十九日滿洲國內の電氣事業統制なる

▲二十日聯合艦隊搭載機の大編隊新京訪問

▲二十一日關西地方の大風水害(家屋倒壞三七六、三五〇戶、死者二、四九九名、傷者八、三九九名、行方不明五六八人)

▲二十七日イギリス產業聯盟滿洲國視察團橫濱入港

▲二十九日關西風水害に御內帑金下賜

## 十月

▲三日滿洲國地方行政制度の改革を十二月一日より實施の旨發表

▲五日谷參事官辭任

▲七日滿構問題で旅順に全滿署長會議開會、改革による憲兵警察の反對を聲明、ユーゴースラビヤ國王マルセーユ御上陸の際兇漢に狙擊され崩御

▲フランス外相バルツー氏も絕命

▲九日後藤滿洲國觀象台長交通禍で絕命

▲十日英產業視察團入京

▲十三日岡田首相は在滿機構改革に關し閣議決定の原案を變更せざる旨言明、滿洲國大演習開始さる

▲十四日關東廳警官代表五名東京に到着滿洲國大演習終了

▲十五日關東軍司令部は幕僚談の形式で關東廳の聲明に反駁の聲明書發表滿洲國大演習觀兵式中央通りで擧行さる佛國大統領ポアンカレー氏逝く

▲十六日片岡仁左衞門丈逝去

▲十七日在滿機構改革に關する閣議開會、原案斷行に一決 關東廳首腦部は緊急協議會を開き大場、日下、中村の三局長以下各課長總辭職と決定

▲十九日滿洲國皇帝奉天へ御巡狩、機構問題に關する全滿巡查代表大會大連で開會全滿五千の警官總辭職を決議

▲二十日皇帝奉天より還幸、第十五回赤十字國際會議東京で開會、實業教育五十周年

▲二十四日皇帝吉林へ御巡狩即日還幸

▲二十五日兒玉秀雄伯の拓相親任式擧行、藤沼警視總監辭職、後任に小栗一雄氏決定

▲二十九日赤十字會議終る

▲三十日趙欣伯氏の立法院長罷免發表さる

▲三十一日關東廳三局長辭表撤回で機構問題大團圓、若槻氏民政黨總裁辭任

## 十一月

▲一日新京の手形交換開始、あじあ運行開始ひかり釜山新京間直通、宇佐美顧問依願免職となる

▲四日松本雄入京

▲五日馬淵義入京

▲十四日石油類專賣法公布、改正輸出入關稅率公布

▲十七日皇帝關東軍へ御成り新京防空演習、小川元鐵相に判決

▲十九日新省長發表

▲二十二日新京忠靈塔納骨式改正關稅實施、血盟團事件の井上日召その他に判決

▲二十六日藤井藏相重態に陷り辭表提出

▲二十七日高橋藏相親任式、臨時議會召集

# 國民生活と軍縮問題(七)

## ＝海軍軍事普及部＝

近頃我國で或る極めて一小部分の者ではあるが「軍縮會議に於て比率なんて何うでもよい須らく外交工作に依て對外關係を打開すべし」といふ樣な說をなす者がある、抑も外交工作とは何ぞやと云ひ度くなる、外交工作とは手品でも何でもない、外交工作で無より有を生ずることは出來まい、口先で丸めて無力の國が有力の國と變ずる筈はない外交工作とは要するに自己の姿の反映である、實力が伴つて初めて外交工作は出來るのであつてその外交の支援をするものは實に其の國力と軍備である

イソップ物語に斯ういふのがある、或る時鼠と猫とが協定を結んで蜜を穴倉に蓄へて互に之を嘗めないといふことにした、翌日鼠が蜜の甕を覗いて見ると大分蜜が減つて居る、ずるい猫奴が嘗めたといふことはわかつて居るがそれでも鼠は恐る恐る云つた「猫さん大分蜜が減つた樣だね」と、橫着物の猫は素知らぬ顏をして「大方誰かゞ嘗めたんだらう」と、翌日鼠が甕を覗くと更に蜜が減つて居る「猫さんまた蜜が減つて居るよ」といふと猫は憎々しげに復たも「フ、ン大方誰かゞ嘗めたんだらう」と答へた、更に翌日鼠が蜜甕を覗いて見たら甕はもう空になつて居た、あまりのいまいましさに「猫さんお前が嘗めたんだらう」と云つたら猫は忽ち本性を顯して「何を、生意氣な小鼠奴が」と云つて只一口に鼠を喰つて終つた

之は一場の警話に過ぎないが實力を備へない協定は如何に外交的辭令を並べた所で所詮は何等當てにする事の出來ないものである

米國のブリストル提督は其の上院に於て議員の質問に答へ「日本は自己の領海に作戰するものであり、吾人は遠距離に作戰するものであるから非常に大なる比率の巡洋艦を持たねばならぬ」と、我々から聞いては甚だ穩かならぬ事を平氣で言つて居るが事實我國の海軍は我が國防の安固を確保するより外他意ないのであつて、毫も侵略的內容を有して居るものではない、吾人は他國を攻擊するに足る海軍力を要求するのではない、他國より攻擊せられた時之に對抗するに足る海軍力を整備しなければならないと絕叫するのであつて、即ち各國共に、「攻むるに足らず守るに足る」海軍を備へて居れば玆に勢力の均衡を得て國際間の平和が保たれるのである

「攻むるに足らず守るに足る海軍」を各國が整備するには何うしても高度軍備國が其の攻擊的軍備を縮限するのが必要であつて我々は決して軍備を擴張せんとするものではない、斯くして初めて軍縮の目的たる國防の安全感を充足し國際關係の好轉を期待することが出來る

海軍力と云ふものは頗る移動性に富んで居るので、忽ちの裡に其全兵力を所要の地點に集めることが出來るといふ點が陸軍兵力と其の趣を異にして居る、我々は英米の陸軍兵力が如何に增大され樣と、少しも痛痒を感じない、只接壤國たる蘇國陸軍が蘇滿國境に增大集中される場合には關心を持たざるを得ないけれ共それも一條の西比利亞鐵道で大軍の輸送は相當の日數を要する

# 海の外から

### 三本指の古代馬 高さも僅か一尺三寸

今の馬の指は一本であるが、昔の地質時代には三本指、四本指の馬も居た、時代と共に指が少くなり、形も大きくなつたのであるが、古いエオヒップスといふ馬などは丈の高さが僅かに一尺二三寸に過ぎなかつた

### 冬期鬪爭指令を先づ支那代表へ發す

勞農ロシアのコミンテルンの首領マヌイルスキー氏は豫て秘策を錬つてゐた共產黨指令發布範圍を愈々世界四十五共產黨支部と決定し先づ三十四五年の冬期鬪爭指令を支那代表を皮切りに發令することとした

# 滿洲國辭令

任國道局技士敘委任一等 篠田重行 五十嵐金一郎 山口奮然

任國道局技士敘委任二等(各通) 片岡九一郎 松原平八 石田謙三郎 村尾忠太郎

任國道局技士敘委任三等(各通) 村永國治 林茂一郎

任國道局技士敘委任四等 河野記作 莊秀川

任國道局屬官敘委任二等(各通)

任國道局屬官敘委任三等(各通) 岡田健一 向井隆雄 森秀雄 野口宇之助 平岡賢三

任財政部屬官敘委任四等 李維楨

吉黑榷運署屬官 篠崎昌平

轉任鹽務署屬官敘委任一等

轉任吉黑榷運署屬官敘委任一等 木村繁太郎

財政部屬官 琴德然

轉任吉黑榷運署屬官敘委任三等

任國務院總務廳屬官敘委任一等 劉華東

依蘭縣參事官 岸要五郎

給九級俸 民政部事務官 荒谷千次

同 瀧本實春

給十級俸 民政部總務司勤務を命ず(各通)

外交部北滿特派員公署理事官 下村信貞

給四級俸 外交部理事官 杉原千畝

給九級俸 外交部政務司勤務を命ず

實業部事務官 鳥谷寅雄

實業部工商司勤務を命ず

國道局屬官 首藤慈證

國道局技士 李劍丞

給二級俸(各通)

國道局屬官 山下雄一郎

同 清水謙太郎

國道局技士 玉川茂吉

給三級俸(各通)

國道局屬官 吉井清

國道局技士 岩城達夫

同 佐多常一

同 井澤豐通

同 木津英二郎

同 富永忠二郎

給四級俸(各通)

國道局屬官 坂本幸三

國道局技士 石塚寅二郎

同 畑薰

同 荒木時夫

同 北村萬吉

同 時任秀光

同 馬場徹

同 清水正男

同 依田梅吉

給五級俸(各通)

# ワシントン條約 廢棄通告正式決定

## きのふの歴史的緊急閣議後 御諮詢手續も終る

（東京國通）政府は三日午後零時四十分より院內に緊急閣議を開き海軍條約廢棄通告の件を附議し協議の結果異議無く之を正式決定し、午後一時歴史的閣議を終り直ちに內閣より上奏樞密院御諮詢の手續きを執つた

## 米政府でも準備を進む

【ロンドン二日發國通】ワシントン政府は日本の廢棄通告は廿日迄に着くと豫想し準備して居るが、到着次第關係國に通達し、又代表部とも連絡をとつて廢棄後の處置を急速に決定する模樣である

### 米代表部 日英側招待

【ロンドン二日發國通】アメリカ代表部は豫ねて希望の圓卓會議を非公式にも實現して可及的の範圍に於て三國意見の同時突合せを試みんとの底意の下に松平、山本、加藤、英國側よりマクドナルド、モンセル、サイモン各三名宛を三日クラリッヂホテルへ午餐會に招き兩代表以下アーサートン、ドーマン氏等出席、ビンガム大使の招宴以來一ケ月ぶりの三國代表懇談が爲されるが、アメリカ側の誘ひあるも日英側は日英間の行懸りが片付くまでは話を聞かぬと觀られて居り、尙華府條約廢棄善後策協議問題は英米何れかが切出すものと豫想されるが日本としては豫備會商が善後策を樹てる會議であり條約廢棄は條約の規定を行使するのみで直接的に新問題を提供するものでない、との建前をとつて會議に臨む筈である

### 通告を機會に 理由を中外に宣明せん

【東京國通】華府條約廢棄は駐米齋藤大使よりハル國務長官に通達せしめる事となるが政府は右通達の時期に於て政府が華府條約を廢棄する理由に就き其所信を中外に向つて宣明する模樣である

## 重大性に鑑み 樞府委員會に審査を附託

【東京國通】樞密院ではワシントン海軍條約廢棄通告案の御下渡しを待つて之が審査に當る事となつてゐるが、該案の重要性に鑑み一木樞府議長は平沼副議長若くは富井政章男を委員長とする審査委員を指名し審査を附託する事となるが、樞府としては既に帝國の確固不動の態度も決定して居り現在の情勢より見て華府條約の廢棄通吿は當然の方針であると見てゐる模樣であるから、審査委員會に於ては岡田首相と廣田外相、大角海相の出席を求め事玆に至るまでの委細の經過を聽取し、更に帝國政府の決意を聽取したる上來る十二日若くは十九日の樞府定例本會議或は政府の要求により臨時本會議を開き之を上程可決すべく玆に國內的の凡ての手續き完了を告げ政府は條約廢棄通告の手續を行ふ筈である

### 王寵惠の顏を立て 西南派代表派遣か

【香港三日發國通】南京西南間斡旋の爲め南下せる王寵惠氏は四日當地着の豫定であるがこれに先立ち西南各要人は一日夜から續々當地に詰めかけ二日胡漢民、唐紹儀兩氏を中心に對策協議を行つた、支那側消息によれば西南側は王寵惠氏の顏を立て緊張せる當面を糊塗するため五中全會代表を派遣することになり代表には鄧靑陽、關素人、崔廣秀の三氏が內定したと傳へて居る眞相未詳だが王寵惠、胡漢民兩氏の會見の結果に就ては現在の局面に相當重大なる變化を與へるものと豫想されて居る

### 奉天省地方長官會議開催

【奉天國通】保康新省長は本月中旬より五廳長以下管下二十八縣長を奉天に召集し第一回地方長官會議を開催し、新制度實施後の地方行政の刷新擴充につき協議する筈で新省長の敏腕は期待されてゐる

### アリゾナ日人排斥問題質問

【東京國通】國務大臣の演說に對し貴族院の津村重舍君は米國アリゾナ州に於る日本人移民排斥問題につき廣田外相に其眞相を質すため質問をなす旨通告した

### 鮮人移民に對する 滿洲國側參考事項調査

【奉天國通】民政部總務司長の命により審陽縣公署楠見蜀官は去る卅日全滿朝鮮人居留民會を訪問、治外法權撤廢準備資料の爲左記事項調査方を依賴するところあつた

一、朝鮮人の水田耕作滿人地主及小作人に及ぼす影響
二、朝鮮人の滿洲國に對する態度
三、鮮農社會生活傾向及之に對する滿洲農民の態度
四、指導的地位に在る鮮農の中間搾取
五、朝鮮人問題に關する參考意見
六、朝鮮人移住の沿革
七、現在の戶數及人口並に最近の增減とその理由
八、現在職業及最近の趨勢
九、經濟的生活狀況及最近の傾向
十、滿洲事變後に於る鮮農の經濟的社會的生活の變革



## 樞府全會一致で政府を支持せん

【東京國通】政府は三日の院內臨時緊急閣議で愈々華府條約廢棄の態度を決定し即日樞密院御諮詢奏請の手續きを執つたが、華府條約廢棄に關する樞密院側の態度は事務的には案の御下げ渡しを待つて村上樞府書記官長の手許で下調査を行ひ然る後議長指名の九名の委員に附託する事にならうが同條約廢棄に關しては政府が去る九月七日の閣議で廢棄方針を決定したる當時樞密院に於ては同月十二日の定例本會議に日印通商條約御批准の件を決定散會後並に九月十九日の定例參集の二回に亘り外交關係と軍縮問題に關し政府當局より顧問官一同に詳細を說明諒解を求めてゐるので、今後開かれる審查委員會に於ては格別の論議無く全會一致を以て政府の方針を支持し激勵鞭撻する事になるであらうから遲くも來る十九日の本會議には政府原案を可決する事となるべく政府は案の御下げ渡しを待ち臨時閣議を開き翌廿日には正式にワシントンにある齋藤駐米大使をして華府條約廢棄の通告を爲す事になるであらう

## 石油專賣法 外社反對强硬

### 或は供給停止の擧に出るか

【奉天國通】滿洲國石油專賣法に對するアジア、スタンダード、テキサス並にソ聯石油等外商の動向は屢々各紙に報道され各方面の注目を惹いてゐるが確實なる筋よりの情報に依れば、スタンダードの如き一時は態度軟化を傳へられたるも實は他社と同じく依然として强硬態度を持し滿洲國に對する石油供給停止の手段に出ずべく既に先月下旬より各代理店への石油發送を中止上海總支店よりの通知あり次第直ちに停止を發表するに決定したと云はれてゐる

### テキサス 石油會社 各商在庫調べ

【奉天國通】滿洲國石油專賣成立により在滿外國石油商は夫々本國よりの輸送停止の傾向あり、將來は在庫品を販賣するほか已むを得ない狀態となつた、而して在庫品の最も多いのはテキサスであつて各商の在庫品合計は左の如く多量に上つてゐるが、何れも其價格は騰貴しガソリン一罐につき五角、石油一圓の暴騰を來すに至つた各商在庫數を擧ぐれば左の如し（一罐五ガロン）

| 商社 | 在庫數 |
|---|---|
| スタンダード | 一九二、〇〇〇罐 |
| テキサス | 六三〇、〇〇〇 |
| アジア | 三〇、〇〇〇 |
| 其他 | 三八四、〇〇〇 |
| 合計 | 一、二三六、〇〇〇 |

## 新しく生れた「十省の解剖」（十一）

□首腦部　かくの如く洋々たる農林業立省策の下に產業開發黎明期の檜舞台に省首腦部として熟腕を揮ふ人々のプロフイル

△省長（李銘書氏）今年一月吉林省民政廳長の椅子に座り吉海鐵路總辦、吉林省公署秘書長等として多年磨きをかけた老練な手腕を揮つて民政廳の治績を着々とあげ熙洽省長の片腕と言はれた人、新吉林省また李省長の施政に俟つもの多くその手腕は期待されてゐる

△總務廳長（三浦碌郎氏）吉林モンロー主義といふ傳統的に保守黨の色彩濃厚な特に建國以來特異の政情下に置かれてゐる此の地に昨年六月着任以來よく難局を切り拔け、さすがの滿洲國側要人連をアッと言はせ名總務廳長の名益々高い、帝大出身、關東廳內務局長までやり、人格識見、手腕共に滿洲國日系官吏中の最上層に置かれてゐながら名利を追はず、滿洲國建設といふ熱意に燃え吉林省總務廳長の椅子に滿足してゐる、その溫厚な資性と高潔な人格はたゞ々々敬服の外ない

△實業廳長（羅振邦氏）公署秘書長として常に熙省長の身邊に侍し懷刀と呼ばれた人廣島高師の出身だけに大の親日家、名門と實力、將來の大物たるべく定評づけられてゐる

△警務廳長（河內志郎氏）前任地黑龍江で令名高かつた人治安の回復に伴ふ警務機能の發揮活動は此の人の熟腕に期待する多大のものがある

△民政廳長（趙汝楳氏）吉林派多士濟々、その中より拔擢され、民政廳長の椅子に坐つた、實業廳長としてその腕の冴へを認められたものである

△教育廳長（張書翰氏）留任、適材適所と言はる、愈々王道教育の徹底に本格的手腕を揮ふべく期待される

□吉林市　省公署所在地たる吉林市は國都新京を距る東方七十九哩汽車で三時間行程である、山あり川あり而して古都に相應しい一種のさひを交へて印象深い土地だ人口十三萬、日本人五千、鮮人二千、白露人若干を數へるが近く鐵路局の移轉、大同洋灰大同殖產等新興事業の操業開始を見れば、日本人一萬を數へるのも玆一年中だと云はれてゐる

### 黑河省

鷲が羽をひろげたかのやうな形で北滿一帶を占めて居た舊黑龍江省は僅かに胴体だけを殘し上方羽の部分は黑河省と三江省、片足は濱江省にもぎ取られ平齊、齊克兩線を大動脈とする南北に細長い賴りない形に化けて了つた新黑河省は上方羽の部分黑河を中心とする黑龍江沿ひの南は佛山縣から北は漠河縣に至る蜿蜒一千キロの長大な地域九縣を以て產聲をあげた面積から言へば三十八萬餘滿方里で堂々十省中の右翼三四に位するが住民に至つては僅かに五萬三四千といふ貧弱さであり然かもその六割方は黑河愛琿地方にかたまり他は砂金堀りや水香百姓が隨所に點在して居るに過ぎないと言ふのだから心細いことこれ以上ない、だが一度無盡藏だといはれる砂金と木材に思ひを致しこれ等の產物が今後大規模な仕掛けで思ひ切り開發されるといふことになると北端の無人省黑河も容易に棄てられない、若し夫れ黑龍江を隔てゝ赤い工作に餘念のないソ聯近年の擧措を思へばどうして新設省の位置は却つて重大だ、黑河省について說き出せば原住民族物語密輸の話、脫走露人の悲喜劇等と際限がないが一切を省いて以下黑河省の生命線たる黑龍江について若干記述して見やう現在では黑河を起點に北安鎭、訥河に通ずる自動車路が開け一週數回の航空便もあるにはあるが黑河省內の通路は何と言つても黑龍江でありこの黑龍江を知らずして黑河を語るは無意味だからである（寫眞は李省長と三浦總務廳長）

## 會期延長を政府に要望

### 三日の衆議員豫算總會

【東京國通】衆議院豫算總會は三日午前十時過ぎ開會、先づ質疑に入るに先立ち高橋藏相より豫算外國庫の負擔となるべき契約に關する件の提案理由說明あり、次で工藤鐵男君から會期延長に就て委員長の適當な處置を要望し議事進行の圓滿ならん事を希望したこれに對し島田委員長より工藤君の意見には同感だ、豫算案は單に災害豫算のみで無く在滿機構改革に關する豫算其他種々のものが一括されてゐるので質問も從つて廣汎に亙るは已むを得ない、之は政府が今回の追加豫算に災害以外のものを包含したのであるから會期の事に關しては政府は充分考慮するものと信ずる、政府に於ては速かに此問題に關する方針を御協議の上辯明せられたいと政府に對し會期延長問題に關する方針決定の上委員會に表明する事を要求し、次いで太田正孝君再び立ち引續き質問に入り、

太田君　今回の豫算で農村の救濟が可能なりやと山崎農相に詰問

山崎農相　冷害水風害蝗全部を合すれば農作物被害は山林被害を併せその程度六億圓內外に及ぶ、繭の値下りは二億圓內外で全部を一括して約八億圓程度であると考へる

太田君　農林大臣は被害八億圓と云ひ內務大臣は十億圓と云ふが如何

と更に質し之に對し後藤內相は土木費其他につき說明、喰違ひの無き旨を述べた

### 藏相の答辯注目さる

【東京國通】二日の衆議院で大口喜六君の質問に高橋藏相は赤字公債漸減至難を表明して藤井前藏相が收支均衡に重點を置いた公債漸減策と異つて國民の經濟力の充實に重點を置いて右の充實によつて公債消化の力があれば赤字公債恐れるに足らずとして居るのは注目すべきである

### 遲くも七日終了

【東京國通】政府側では會期延長は最早や已むなしと觀念しつゝあるが、豫算案の審議が五日貴族院に於て開始されるとすれば假令同日中に審議を終へること困難としても六日中には大體終了するものと見てゐる、其他法律案の審議可決もあるが臨時議會は大體六日若くは遲くとも七日には終了すること確實と見られる

### 首相無能を暴露 民政黨政府の態度監視

【東京國通】政友會では大口喜六、太田正孝兩氏の質疑の結果岡田首相に災害豫算に對する重大聲明を爲さしめた外パンフレット問題を追究して國民の疑惧した個所に迫り遂に林陸相の答辯拒絕問題で吉田書記官長の處置に關し島田委員長が書記官長不信任の言辭を弄する等の結果を起して岡田首相の無策無定見や內閣の不統一を暴露したとて民政黨では政府の態度を監視して居る

### 滿洲大豆 世界有脂工業界で重視

ドイツ政府の爲替管理が重工業方面を重視した結果、本年五月滿洲大豆の輸入禁止となりドイツ有脂工業界は極端なる壓迫を受け不況を續け遂に七月に至り政府は本年度六十萬トンの滿洲大豆輸入を許可するに至つたが、ドイツの有脂工業は依然として政府の爲替管理に災され工場閉鎖の止むなき事態を招來しつゝあるこれによつてみるも世界有脂工業界における滿洲大豆の地位は確然たるものでドイツ政府のバーターシステム又は輸入禁止等の壓迫政策には何等の痛痒を感じないと觀られてゐる

### 合流匪 二道家子驛に迫る

【ハルビン國通】某機關入電に依れば二日午後七時頃北鐵東部線二道家子驛附近に匪首九江、北來、東來の率ゐる騎馬匪約五、六百現れ驛襲擊を計畫中との報に接せる第四軍管區一面坡駐屯部隊は之を掃蕩すべく急行した

### 最初の滿人飛行士 董名硯君歸滿

【大連國通】靑年滿人飛行士として新興滿洲に鄕土訪問飛行の一番乘りをしやうと、去る一日朝入港の滿洲丸で原籍奉天省小南關東大什字街一四七董名硯（一九）君は歸還し丸山皓石君（二九）と同行こつそり來連直ちに奉天に向つたが同君は昭和八年春飛行學修業の目的を以て日本に渡り千葉縣津田沼町日本輕飛行機クラブに入所、二ケ年修業一通り飛行技術を修めたので燃える鄕土訪問飛行の志止み難くサルムソン式二A二型を二百二十七圓で陸軍より拂ひ下げて貰ひ解体携行來滿したもので飛行許可あり次第奉天より新京へ飛ぶ豫定であるが空界各方面より多大の期待がかけられて居る

## 文化向上に

### 民政部がラヂオ千台購入

【大連國通】滿洲國政府民政部では本年度中にラヂオの受信機一千臺を購入之を全國縣公署を始め主要地に設置し國民敎育近代文化の普及に努める事となり、同時に滿洲國協和會でもラヂオを利用して王道のイデオロギーの普遍化に努める事となつた、これと呼應して電々會社は現在新京百キロ放送局の放送時間を一時間延長して午後十一時までとし此間に滿洲國人向一般放送を爲す計畫を樹て目下交通部に申請中である

### 偶語

臨時議會も本調子が加つて來たかと思ふと吉田翰長の失態、又も內閣の不統一を暴露したなどは見苦しい▼岡田內閣も成立いらい未だ淺いがいろんな不手際がつゞく組閣早々の意氣も何處へやら終始軟弱振りを見せては尻つ尾を出した形だ、こんな狀態では來る通常議會が思ひやられて危つこい▼その原因は政黨屋のいふやうに政黨無視のためでもなく、政黨も基礎を置かない故でもない、要は首相に思ひ切つた決斷心が足りないからでこのまゝではどうせ壽命も長くないものと見なければならない▼流行性感冒がぼつぼつはやり出した樣子今年は新京は衞生狀態が至つてよく、當局の調べによると滿鐵沿線中でも人口に比例して最首位にあり▼尤もペスト騷ぎはあつたが、しかし市民一致協力して防疫に當つた結果、一名の感染等もなく喰ひ止め得られたのは何よりであつた▼本年もあと僅か一ケ月に足りない、この際お互に自重して有難くない病魔の難から逃れたいものと思ふ、御用心々々

### 計器公司臨時總會

滿洲計器股份有限公司の臨時株主總會は三日午後二時よりヤマトホテルに於て開催、定款第十九條「本公司の定時株主總會は每年七月之を招集云云」中の七月を九月に變更、並に監察人選任の二件を決定の後三時散會した

### 公會堂小委員會

公會堂小委員會は三日午後二時から地方事務所長室において開催、出席者は荒木會長、神崎、大原、佐々木、小松、小澤、稻葉の各委員、今後の經營方法その他につき協議午後五時四十分散會した

### 天氣

天氣　西の風晴一時曇り
氣溫　最高零下三度七　最低同十一度六
日出　前六時五十六分
日入　後四時〇二分
月出　午前〇時四分
月入　午後一時五〇分

### 早大校友會八日忘年會

早稻田大學校友會新京支部では八日（土曜）午後五時から賓宴樓で忘年會をかねて大會を開催する

### 人事往來

▲齋藤謙太郎氏（東亞勸業社員）三日午前十一時哈賓爾より着國都ホテルへ
▲山田丈夫氏（滿鐵社員）午後一時奉天より同
▲淸水鶯天氏（三菱商事社員）午後二時大連より同
▲平野長秀氏（滿蒙毛織社員）午後五時奉天より同
▲大野藤一郎氏（關東廳遞信局官吏）大連より同
▲鈴江靜雄氏（同）同
▲爲石龍悅氏（ハルビン藥業）二日午後三時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲小林嵩氏（奉天絹織物貿易商）二日午後五時三十分着四平街から名古屋ホテル投宿
▲蜂谷輝雄氏（奉天總領事）同上奉天から名古屋ホテル投宿
▲高橋貫一氏（北滿電氣會社ハルビン支店長）二日午後三時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲郡山智氏（滿鐵理事）二日午後五時三十分着大連から
▲石丸志都磨氏（滿洲國侍從武官）同上
▲ワンカッチエム氏（駐哈ベルギー總領事）三日午前九時二十分發ハルビンへ
▲星子敏雄氏（前民政部警務司總務科長）三日午前十時發內地へ
▲草間秀雄氏（採金會社理事）同上大連へ
▲鬼塚虎太氏永樂町から永昌路胡同四百三番地へ
▲森茂雄氏祝町から興安胡同四百九號へ
▲加藤秀二氏入船町から興安胡同五百十八號へ
▲金內喜代藏氏羽衣町から淸明街二百六號へ

## 竣工の消費組合
### 七日から店開き

# 新京城內の花柳界稼高
## 五萬八千五百八十圓に上る
## 第一位は共樂樓

新京城內の花柳界の十月末現在の稼ぎ高は五萬八千五百八十二圓五十三錢に上つてゐるが因に各樓の揚高を示せば第一は共樂樓の四千四百七十四圓日光樓四千八圓九十錢新開樓三千五百九十四圓七十錢上州樓二千百十二圓九十錢新綿樓三千二百十圓待月樓三千百四十二圓滿京樓二千七百六十八圓八十六錢菊水樓二千七百十圓丸吉の二千百九十五圓二十錢等で藝酌婦の一人の揚高は平均二百二十四圓五十九錢弱である

## 大滿蒙爭議に記者團起つ
### 大石社長の會見拒否で聲明書を決議發表

同業大滿蒙新聞社不祥事件に對して敢然蹶起した在京新聞通信記者團は一日午後三時より中央通ハルビン稅關新京出張所樓上において關東軍記者俱樂部、大使館敷島俱樂部、滿洲國國政記者俱樂部の三俱樂部合同總會を開催、委員をあげて兩者の意向を糾明することゝなつた、選ばれた五委員は直ちに同社大石社長に會見を申込んだが大石氏は病氣と稱し會見を拒否したので記者團は三日午後三時より再び同所において合同總會を開き俱樂部員の生活擁護のため輿論を換起することに決し左の如き聲明書並に決議を萬場一致で議決、各方面へ配送した

### 聲明書

誰か滿洲を既に安居樂業の地なりと謂ふ、外國際の紛糾を解き內五族協和の實を擧ぐ、もとより吾人の努力に俟つべきもの勘しとせずその實や重且つ大と謂ふべし、然るに今不幸同業大滿蒙新聞社不祥の爭議を惹起す、鬪爭久しきにわたりなほ解決の緒を見出す能はざるは遺憾の極といはざるべからず、事實の眞相を究むるに同社員黑川、末盛、永谷三君らは半歲余にわたり熱烈なる愛社精神に燃え俸給未拂の窮乏に堪え同紙發刊のため獻身的努力を續け來れるのみならず困窮せる同社財政より月額二百圓を社長給料として大石君に送金し職責遂行に遺憾なきを期せり、然るに同社長大石君は三君らに對し該社乘取りの陰謀を策すものなりと稱し突如馘首の暴擧に出でたり、而も退職金、未拂給料の支給なきは勿論、一片の通告すら發せずして三君を一朝にして饑餓線上に彷徨せしむ吾人もとより三君らの該社乘取り陰謀の如き事實は毫もこれを認むを得ず、杞憂に戰く大石君の措置や不幸非理斷ぜざるべからずこゝにおいて吾人は記者俱樂部員相互の利益と生活權擁護の主旨に立脚し三君らの生活權を確保するとゝもに在滿新聞界革新のため斷乎大滿蒙新聞社長大石常松君の猛省を促さんとするものなり
右敢て聲明す
昭和九年十二月三日
關東軍記者俱樂部
大使館敷島俱樂部
滿洲國國政記者俱樂部

### 決議

本俱樂部員黑川、永谷、末盛三君の生活權擁護せんため不當馘首を行ひたる大滿蒙社長大石常松君の猛省を促す
右決議す
昭和九年十二月三日
關東軍記者俱樂部
大使館敷島俱樂部
滿洲國國政記者俱樂部

# 遞信省と呼應
## 電々會社も年賀電報を取扱ふ

【大連國通】電々會社では遞信省が今年はじめて試みる國內及び對滿和文年賀電報の取扱ひに呼應して滿洲相互間並に內地、朝鮮、臺灣及び南洋の年賀電報を行ふべく目下遞信省と打合中で、之が纏れば監督官廳に對し認可申請をなす筈である、右計畫に依れば電報用語は謹賀新年、新年お目出度う等年頭挨拶語十種類を定め依賴者は好みの用語の電報を依賴すれば發信人の名前入りで元旦早朝配達される料金は何れの用語を問はず一通日滿間四十錢、滿洲相互間三十錢及び市內十五錢の最低料金で之が受付は三十、卅一日兩日である、尙此の年賀電報には新年氣分を漂はせる爲め配達紙にも特別意匠を凝らし電々會社では松竹梅を配した着信紙を用ふる豫定で目下印刷中である

## 蒙政部分科規定
### ―きのふ發表さる―

滿洲國地方行政新機構實施に伴ひ舊興安總署は十二月一日より廢止され蒙政部の新設を見た、これは既報の如くであるが、蒙政部の新設に伴ふ同部の分科規定は左の如く三日發表され十二月一日附實施される事となつた

### 蒙政部分科規定

第一條　總務司に左の四科を置く
文書科
人事科
經理科
調查科

第二條　文書科は左の事項を掌る
一、機密に關する事項
二、官印の監守に關する事項
三、涉外その他の交際に關する事項
四、法令案及成文案の審查及進達に關する事項
五、部分指令及訓令の發令に關する事項
六、會議に關する事項
七、公文書の收發保存に關する事項
八、政府公報その他公示に關する事項
九、當宿直に關する事項
十、他司科の主管に屬せざる事項

第三條　人事科は左の事項を掌る
一、部所管職員の任免及身分に關する事項
二、部所管職員の規律及賞罰に關する事項
三、部所管職員の俸給及待遇に關する事項

第四條　經理科は左の事項を掌る
一、部所管會計の豫算及決算に關する事項
二、收支に關する事項
三、用度及營繕に關する事項

第五條　調查科は左の事項を掌る
一、統計に關する事項
二、部所管事項の調查並研究に關する事項
三、圖書及刊行物に關する事項
四、官有財產の調查及管理に關する事項

第六條　民政司に左の四科を置く
行政科
財務科
警務科
文教科

第七條　行政科は左の事項を掌る
一、地方行政及自治行政の監督に關する事項
二、經濟を目的とせざる公共組合に關する事項
三、土木及び土地行政に關する事項
四、他科の主管に屬せざる事項

第八條　財務科は左の事項を掌る
一、地方團体に對する歲出入豫算の監督に關する事項
二、地方稅及公共組合の財務監督に關する事項
三、土地徵稅に關する事項
四、其他地方財政に關する事項

第九條　警務科は左の事項を掌る
一、警務及地方自衛に關する事項
二、保健及衛生に關する事項

第十條　文教科は左の事項を掌る
一、教育に關する事項
二、學藝に關する事項
三、宗教に關する事項
四、禮俗に關する事項
三、情報に關する事項

第十一條　勸業司に左の三科を置く
畜產科
農鑛科
工商科

第十二條　畜產科は左の事項を掌る
一、畜產に關する事項（馬に關する事項を除く）
二、牧野に關する事項
三、獸疫に關する事項
四、他科の主管に屬せざる事項

第十三條　農鑛科は左の事項を掌る
一、農業に關する事項
二、林業に關する事項
三、鑛業に關する事項
四、水產に關する事項

第十四條　商工科は左の事項を掌る
一、商事及貿易に關する事項
二、工業に關する事項
三、產業組合及經濟を目的とする公共組合に關する事項
四、度量衡に關する事項

第十五條　本規程は康德元年十二月一日より之を施行す

# 新京の衛生狀態は沿線中最佳良
## 十月中の傳染病發生數調べ

本年十月中に於ける滿鐵沿線各附屬地に於ける傳染病發生數を見ると內地人患者は奉天百九名、安東六十九名、鞍山三十四名、新京二十五名、撫順二十一名、四平街十四名、遼陽十一名、瓦房店、大石橋營口各十名、公主嶺九名、鐵嶺七名、本溪湖、開原各二名といふ順序で奉天、安東は飛拔けて多く新京は奉天と人口同數にも拘らずその四分の一にも足らず、沿線中でも最首位の好成績を示してゐる、その內譯は左の通り

△赤痢　奉天二〇、鞍山一三營口、四平街各八、大石橋六、瓦房店五、新京、安東撫順各四
△腸チブス　安東六〇、奉天五二、鞍山一八、新京一四公主嶺七、撫順四、瓦房店大石橋、營口、開原、四平街各二、本溪湖一、鐵嶺、遼陽なし
△パラチブス　奉天一七、新京、撫順各四、鐵嶺二、鞍山、遼陽、四平街、本溪湖
△疱瘡　奉天二
△發疹チブス　奉天七、遼陽五、四平街、安東各一
△猩紅熱　奉天一〇、撫順八鐵嶺三、瓦房店三、本溪湖
△ヂフテリヤ　遼陽三、遼陽一山、大石橋各二、新京、公主嶺、四平街、鞍山
△ペスト、新京一、撫順、鐵嶺、奉天各一、安東各一

# 冷害地缺食兒に救濟の金を
## 可愛い園兒が舞踊の夕

冷害地東北地方の悲慘な狀況を知つた祝町西本願寺內藤影幼稚園、藤影日曜學校では來る八日午後六時からお釋迦樣の成道會を機會に「遊戲と舞踊の夕」を新京高等女學校で催して同地方の缺食兒童救濟資金を募ることゝなり、園兒童たちは每夜舞遊戲のお稽古を西本願寺で行つてゐるがプログラムは次の通り

▲開會之辭……（幼）△佛ノ子供……（合唱）……全園兒△オ寺ノ鐘坊ヤノオ家……（遊戲）……（幼）△金太郎……（同）…（幼）△梅ニモ春……（舞踊）（日）△奈良ノ大佛サン……（遊戲）……（幼）△日本舞踊…森山嘉子△ドングリコロコロ（同）…（日）△不思議ナ木……（同）…（幼）△濱千鳥……（同）（日）△アノ町コノ町……（遊戲）……（幼）△キユーピーチヤン…（同）…（幼）△童話…不平先生△アア三十六勇士（劇）全園兒

休憩

一幕非常時の街
二幕出征　｝說明入
三幕戰場

▲夕燒……（遊戲）…（日）△積木ノ城……（同）…（幼）△ワガモノ……（舞踊）…（日）△雨降レ々々……（遊戲）……（幼）△蛇ノ目ノ傘……（同）…（日）△土筆ノ坊サン（同）……（幼）△雨降リオ月樣……（同）……（幼）△九人ノクロンボー…（同）…（幼）△雙中双六……（同）……（日）△スペインダンス……（ダンス）……（幼）△棒……（遊戲）……全日兒▲一寸法師……（同）……（幼）△アジア行進曲……（同）……（幼）△鳩ポッポ……（二部合唱）……全園　全日

### 余興

A　漫畫
B　優秀トーキー映畫

# 滿洲事變の忠靈塔合祀者名（十）

▲八、三、七　錦州野戰病院同田代步一（鹿兒島）▲八、三、九步伍長谷　金光（秋田）▲八、三、二步上富塚喜一郎（山形）▲八、三、一四同近藤道雄▲八、三、一六遼陽衛戍病院同磯俣伊三郎▲八、三、三錦州野戰病院同大野盛行（宮崎）▲八、三、二五奉天省錦州航一犬泉重太郎（宮城）▲八、三、一六上河野甫一（靜岡）▲八、四、一錦州野戰病院步上土田末松（秋田）▲八、四、一六步中佐越壽貞一（熊本）▲八、三、三遼陽衛戍病院步伍濱田良雄（鹿兒島）▲八、四、一七錦州野戰病院步少尉山口繁（熊本）▲八、四、一八步上東南風原朗（沖繩）▲步伍柳田巖（宮崎）▲八、四、二四騎一江渡榮二郎（青森）▲八、四、二六航上藤原岩松（秋田）▲八、五、三錦州衛戍病院步上三浦仁衛門▲八、五、一七同鍬田政隆（熊本）▲八、五、一九同木下正夫（鹿兒島）▲八、五、二四軍屬佐々木林司（岩手）▲八、五、三錦州步上下谷忠作（北海道）▲八、六、一錦州衛戍病院同野原竹二▲錦縣沈家台同矢島定雄（群馬）▲八、六、二錦州衛戍病院步伍中濱梅吉（青森）▲八、六、九奉天省溝稍子步上池森武雄（群馬）▲八、六、七奉病遼陽分院砲上木村善六（大分）▲八、六、一七奉天沙河口步少佐荒木誠四郎（山形）▲錦州衛戍病院砲一山田庄平（群馬）▲八、六、一九奉天省錦州軍屬飯島正平（千葉）▲八、七、三奉天省北鎮城內步上中林富雄（熊本）▲八、七、三奉病遼陽分院同木下保（長野）▲八、七、三錦州衛戍病院同關屋澄喜（鹿兒島）▲八、八三看護官河野初三郎（宮崎）▲九、九、二〇遼陽病院步上西內良雄（高知）▲八、九、二〇奉天省東菓子園步上河合市松（愛知）▲八、九、二〇奉病遼陽分院同太田四郎平（靜岡）▲八、一〇、一六錦州城內大▢胡同軍屬新開菊次郎（山口）▲八、一〇、二七奉病遼陽分院步上平井清治郎（東京）▲八、一二、五山海關混一四衛生班砲大尉安藤鶴太郎（大分）▲八、一二、一八奉天省大石橋步大尉淺野博（愛媛）▲八、一二、二〇奉病遼陽分院步上岸田喜重（埼玉）▲八、一二、一八錦州衛戍病院步曹榊原總松（愛知）▲八、一二、二〇步伍市原理一（北海道）▲九、一、三步上高橋明（樺太）▲九、二、二〇錦縣辟家屯航特曹相馬喜井（新潟）▲九、三、一九錦州衛戍病院步上太田力（北海道）▲九、三、三軸巖縣第五區步伍關口太郎吉（神奈川）▲九、三、一九錦州衛戍病院幹補宇山旭（東京）▲九、四、三遼陽衛戍病院步上高木長之助（千葉）▲九、五、四錦州衛戍病院工伍宇野一朗（岡山）▲九、七、九錦州北大營砲一登坂恭平（北海道）▲九、八、五錦州衛戍病院步上江田茂義（福島）▲九、八、九海城衛戍病院同向後弘（千葉）▲九、八、二七奉病遼陽分院同中村龜夫（長崎）▲九、九、二三遼陽衛戍病院步上西內良雄（高知）▲六、二、二九旅病通山關分院步上吉澤榮三郎（茨城）▲六、二、八同井川要藏（長野）▲六、一、三奉天省鳳凰城軍屬杉本定吉（京都）▲七、一、六奉天省玉家溝步曹杉山英（靜岡）▲七、二、一九奉天省大黃柏谷步上山根太平（栃木）▲七、三、六奉天省通遠堡步伍象松林一（群馬）▲步上高瀨才之助▲七、四、二奉天省湯山城同坂田信夫（新潟）▲七、五、二奉天中條傳（香川）▲七、二、二三遼病安東分院三看長增澤萬喜雄（長野）▲七、二、二六奉天省土城子鳴託木下謙一郎（和歌山）▲同森秀樹（熊本）▲七、三、一七鳳凰城寶花步少佐長岡寬（兵庫）▲步伍野田庄太郎（愛知）▲七、三、一八奉天省岫巖步曹河村正治▲步伍肥田一郎▲同荒川信一▲同高木安昌▲同二宮勝吉

# 夕べダイヤ街に火事

市內梅ヶ枝町一丁目五番地左官業者橫山正一氏の所有材料小屋に居住してゐる苦力の炊事場から三日午後五時二十五分出火したが新京消防隊が消防につとめた結果大事に至らず同四十分鎭火した、損害約三百圓、原因は苦力炊事場の火の不始末から、なほ附近は料亭街で一時は大混雜を極めた

# 紙幣僞造犯人新京で逮捕

原籍山東省濟南府臨仁縣目下吉林省長春縣小清咀子（新京より十五里の地點）夏金新（三〇）が國幣および朝鮮銀行發行紙幣を僞造すべく藥品を求めに先月末來京、永樂町四丁目杜寶山方に止宿してゐることを領事館警察署で探知し一日夏を杜寶山方から引致して取調べたところ小清咀子の自宅で僞造中であることを自白したので同署谷口刑事は李、張の兩巡捕と共に即日現場に至り未僞造の國幣十圓、一圓各六枚、鮮銀發行一圓四枚と長銃一挺、彈丸五發を押收して引上げ引續き取調べ中であるが共犯者三名は逃走行方不明である

# 髮結組合員、東北冷害地に百圓を贈る

新京髮結業組合員三十二名の連名で三日午前新京署衛生課門田主任の元に金一百圓を持參し之れを東北地方凶作救濟義捐金として送られたいと願出たが其の溫情に全署員は感激し早速送金方手續をなした

# 扶餘行きバス時間改正

新京鐵路局では一日から實施された〇〇線の假營業に伴つて旅客の便宜を計るため同局運行の扶餘ゆきバスのダイヤを次の通り改正した
△新京發午後一時農安着午後四時、△農安發午後八時新京着午前十一時△農安發十二時三十分扶餘着午後四時△扶餘發午前七時三十分農安着午後十一時、なほ不定期として△農安發午前七時三十分扶餘着午前十一時△扶餘發午後零時三十分農安着午後四時

# 森永の製菓
## 全滿で第一位

滿洲事變後邦人で製造販賣業をなす者は總べての事業に比して著るしく全滿販賣の歩を進めつゝあるが其の一業者として森永製菓の如きは實に驚くべきものがある數年前大連雲井町に森永製品販賣株式會社を創立し內地製品と別個特種の製菓をなしてゐたが事變後この工場を森永の直營とし販賣一切を販賣會社に委ね大連工場には特に本社より工場長を派し販賣會社としてはハルビン工場長駐在員を派して北滿一帶の販賣に當らしめてゐる殊に全滿に亘つて信用を得たのは國產品ドライミルクの販賣が非常に森永の名を高くした其の理由とするところは他品に比し良質安値で去る十一月中の如き一萬圓の賣行を示し實に驚くべき好成績である、而して今や大連を始めとして滿鐵沿線、吉林、哈爾賓、チ、ハル、其他北滿一帶に亘つて森永製品を以て滿たされてゐると言ふ盛況振である、之蓋全滿に亘つて森永が其の第一位を占めてゐることは森永製品滿洲販賣會社重役であり所長であるところの別府龍氏が自ら陣頭に立つて販賣網强化のため采配を振つて大奮鬪をなしつゝあることは見逃せない事實である

# 後藤貨物主任挨拶に來社

新京驛貨物主任後藤治基氏は三日新任挨拶のため本社來訪

## 居住消息

▲伊東助次氏（長崎縣）吉野町二丁目西藤方へ
▲藤田恒好氏（岡山縣）吉林から室町四丁目二番地滿鐵從事員寄宿舍へ
▲土田孝七氏（山形縣）四平街から同上へ
▲加藤富三氏（岐阜縣）吉野町二丁目七番地へ
▲小林正氏（千葉縣）日本橋通り二十四番地一毛五錢食堂內へ
▲大槻善一氏（京都府）住吉町一丁目十二番地小松方へ

## 轉居

▲伊關庄太郎氏富士町から日本橋通り十八番地へ
▲吉村寧儀氏錦町から崇智路六百十六號へ
▲翁長良起氏祝町から水仙町二丁目二番地へ
▲梶原淸秀氏日出町から官舍二十二號へ
▲牧野盛衛氏曙町から警察署官舍二十二號へ
▲竹內四知郎氏曙町から胡同電々會社十號社宅へ
▲成瀨英一氏敷島通りから花園町二丁目十七號ノ七へ
▲石田茂一氏軍用路東から千鳥町一丁目十一番地へ
▲藤田達六氏大經路から橋通り二十四番地一毛食堂內へ

▲小瀧市三郎氏（老松町番地）三男登男さん日出生

# 女人婆羅門

長田秀雄（秦上演映畫化）
西正世志畫

（二十五）

密林の人々（三）

「飛んだところで秩父八と會つたな、まるでとんびに油揚をさらはれたやうなもんだ」

「えてして不運なときにや、かう云つたもんだあれ、仕方がないから、身體一つ、づんづん逃げて行からうよ！」

「ところで、こゝは一體何處だらう、大分山奥らしいの」

蓬塔四郎は、小岩の上に突立つてあたりを眺めてゐた。

「こゝは多分靜岡駿河國志太郡にある諏訪ケ嶽といふお山だらうよ！」

「えー　諏訪ケ嶽」

諏訪ケ嶽は、遠州駿州の堺にあつて、富士よりも少し高いといふくらゐの高山だつた。

通常の者はもとよりこの山へ入る者はなかつたが、樵夫又は炭燒、獵夫、お尋ね者と云つた連中は、山男と化して、まつたく別な世界を形成してゐた。

秩父八といふ兇賊に、胴鑑の金を強奪された蓬塔四郎とお藤は、あれから山又山を渡つて、無目的の逃竄を續けた。——そして知らずしらずのうちに山間へ分け登つて諏訪ケ嶽の中腹に現はれたのだつた。

ときは明治七年十一月の半で、眞冬のやうな山冷えが、夏衣の兩人の肌に剃刀のやうに刺さつた。

「お藤、俺は腹が減つた！」

「何しろ三日間、山中を歩いて食事もせず、飲むものと云つては谷間の水ばかり、いゝかげん腹も減らうぢやないか」

四郎は、强氣なお藤の言葉が憎かつた。

「よくそんな暢氣なことが云へたもんだ。なにかそこらに木の實でもめつかつたら、食はしてくれ」

お藤は、また暢氣さうに笑つて、

「山猫——何を云つてるンだ。こんな山中の冬はじめに、木の實なんかめつかつてたまるもンか、腹が減つたら野垂れ死だあ！」

と云つたが、お藤とても、一寸も歩けなかくなつてゐた。

「おや、お前も、そこにへたばつてしまつたぢやないか、しつかりしろ、お藤！」

「うゝむ、うゝむ！」

「何を唸つてるンだあ！」

「こうなるのが分つてゐたら、秩父八に胴鑑の金をやるンぢやなかつた。いま頃、あの金があつたら、九州邊に逃げ出して、別府か雲泉の温泉に溜たまつてゐることが出來たものを——四郎さん、わたしやもう一寸だつて動けなくなつた」

四郎は、ツンとしながら、

「そうれ見ろ——だから亭主の云ふことを聞いて置けと云つたんだ。どうも、お前といふ女は、慾膽なところもあるかはり、強情なところがあつていけねえ、いまさら後悔したつて、追つゝくことぢやない、——お藤しつかりしてくれ」

「ゆくさきざきには、嶮しい探偵、四五日前までは、里の木賃宿でもらつてきた乾飯をもつて、命を繋いできたが、それさへ今は食べつくしてゐるんだ。四郎さん、お前に甲斐性があつたら、何とかしてくれたつていゝぢやないか」

「おや、今度はまるで反對だ、俺だつて生れてはじめて、こんな經驗をしたが、今になつては、俺が惡かつた。芳二郎とかいふ優男を、お前と一緒にたぶらかさうとしたのが、過ちだつたんだ。今になつては、俺を怨んでゐるだらう、その怨みで、こんな經驗をしなけりやならねえことになつたのかも知れねえ」

「さうかも知れないね」

お藤は、全くしほれ返つて了つた。